



唐詩選國字解

自三至四
皇清律九七言排律

服部文庫
イ 17
2015
2



117 持
2015
Z

唐詩選國字解卷之三



濟南李攀龍編選

皇和南郭先生辯

門人林元圭錄

五言律

五言律ハ七言律ヨリハ堅ク作ルコト故作リヨイ方チヤセ言律ハ甚ダ難イモノヤ
誰モ知テ居ル通リ惣体領聯テハ先ツ上ノ二句ヲウケテ云ヒ聯子テ起承轉合
ノ意テ跡先ノヨク格ノツクヤウニ作ルガヨイ今ノ詩人ノ詩ヲ見レバ唐詩ヲモテソノ内
一字ニ字ツク切テ作ルユニ間ニ六ヨイ句モアレ始終ノ脉絡ガツカヌニヨイ句ガ有ラモヤ
タ、又全軀ガ悪イニヨツテ取ラレヌ先ツコレヲ合點シテアトサキノ脉ツキヲ合點シテ字
タガヨイ諸家ノ詩話ニ云々通り領聯頸聯トイロノ名カアツテムツカシニトチヤコレ
ハ上手ニ成テハ何モカモイラヌ初心ナ内ノイヂヤ上手ハソノ中ニ自ラソナハツテ先ツコノヤウニ領聯
テ上ノ句ヲ象リ頸聯テ轉ジテ外ノコトヲ云テ一篇ノ脉ノツクガヨイタ何トナクマイ
平地ヲミルヤウテハソノ内ニ山モ從尊ヘ川モ流レ子バ風景ガ面白クナイ初ノ領聯ヨ
リ頸聯ハ轉ジテモニヨイ尤モ内ニハスグニ云モ間ニハアレバツ轉ジテソノカヨイ○五言律起
句ガ破題二句合聯二句頸聯二句結句二句アル時句カラヨリモツリ
合ガ大切テ字聯ガアル選ニアル詩ハ皆ドレモ手本ニヨイテアル

野望

野外ニ出テソコヲヲナガメテ作ル意チヤ王績ハ隋ノ
末ノモノテ世間ノ乱レ上テ寄處モナイヤウスラ悲テ作ル

王績

東臯薄暮望

王績ガコトヲ東臯子ト云フタフガアレバミテハ
東臯ハ東方ノ岡山ト云ホドノコトデアル

徙倚欲何依

徙倚ノ
徘徊ノ

唐詩選國字解卷之三

貌テアリテ居ル。テアル。○エム。ラ。樹樹皆秋色。山山惟落暉。樹々ノ秋色。山々ノ落暉。常クモノカ。

承ル欲何依ノ三字ガ眼目テアル。ナレトモ。テアル。ニ。タヨリ。モ。ク。来。テ。ミ。ル。ニ。付。テ。モ。殊。ニ。ホ。ド。ノ。フ。ガ。牧人驅犢返。攬馬帶。

禽歸。心。近。ク。ラ。ミ。レ。牧。人。ナ。ド。ガ。暮。合。ニ。モ。ナ。ル。ユ。ニ。犢。ノ。野。飼。ノ。コ。ウ。ミ。ラ。先。ニ。タ。帰。ル。犢。人。ガ。馬。ノ。下。ク。ラ。ミ。レ。テ。モ。ノ。ラ。ク。リ。付。テ。カ。ハ。ル。バ。カ。リ。我。ガ。ヨ。リ。タ。ノ。ミ。ハ。ナ。ラ。フ。テ。アル。

相顧無相識。ト。コ。ラ。ミ。テ。モ。無。相。識。誰。レ。ラ。相。手。ニ。ナ。長歌懷采薇。コ。ノ。ヤ。ウ。ニ。タ。ヨ。リ。ノ。ウ。ヤ。ウ。モ。ナ。ハ。ア。サ。レ。イ。テ。アル。

此詩ヲ作テ。長歌スルニ付テ。古ノ無道ヲカナシメテ。伯夷ガ采薇ノ詩ヲ歌フ。ト。同。ジ。意。テ。有。ト。云。義。者。外。ニ。乱。世。ヲ。悲。シ。ム。ヲ。ガ。アル。

從軍行。樂府題。テ。人。ノ。從。軍。ヲ。ミ。テ。行。ク。フ。見。テ。手。前。ノ。不。遇。ヲ。イ。ダ。ド。ラ。ル。意。ガ。アル。楊炯

烽火照西京。此。コ。ロ。モ。タ。モ。ノ。邊。塞。ニ。サ。ワ。ギ。ガ。アル。ニ。付。テ。方。々。ニ。中。ノ。モ。ノ。カ。氣。ツ。カ。ヒ。思。フ。テ。牙璋辭鳳闕。鐵騎繞龍城。其。コ。ノ。大。將。ハ。割。符。ヲ。タ。テ。氣。ガ。落。ツ。カ。ヌ。心。中。不。平。

薛鳳閣都ヲ出テ。邊塞ニキツクト。鐵騎ノヨロヒ。雪暗凋旗畫。雪ノ降。ル。モ。旗。ヲ。立。テ。武者ガ。邊塞龍城ヲ。二重三重ニトリ。ミ。ワ。シ。テ。雪暗凋旗畫。雪ノ降。ル。モ。旗。ヲ。立。テ。旗。ノ。モ。ヤ。ウ。ナ。ド。モ。

風多雜鼓聲。邊塞ハ。風。モ。ツ。ヨ。イ。ニ。ヨ。ツ。テ。人。數。ノ。モ。キ。ス。ル。大。鼓。ノ。聲。ヒ。ツ。ン。ダ。ヤ。ウ。成。タ。ト。風。ノ。鳴。ル。音。ガ。ヒ。ト。ツ。テ。アル。ノ。是。ノ。平。兵。ノ。ナ。リ。

寧爲百夫長。勝作一書生。寒。苦。ヲ。ス。ル。ヤ。ウ。ス。ラ。云。二。句。悲。愴。テ。アル。キ。夫。長。萬。夫。長。ト。云。フ。ガ。アル。ニ。付。テ。百。夫。ノ。長。ト。ハ。ワ。ツ。カ。ナ。小。頭。テ。也。

コノ。ノ。ミ。ナ。ガ。ラ。モ。ツ。カ。ナ。百。夫。ノ。長。ニ。フ。ツ。タ。ガ。此。方。如。キ。一。書。生。テ。アル。ニ。サ。レ。ル。テ。アル。ナ。レ。バ。コ。ノ。ヤ。ウ。ナ。サ。ワ。ガ。レ。イ。ノ。ノ。アル。オ。リ。ニ。百。夫。長。ノ。ヤ。ウ。ナ。カ。ル。イ。者。テ。モ。邊。塞。ヘ。行。テ。少。ノ。功。ガ。アル。ト。ツ。カ。ヒ。ト。立。身。ヲ。ス。ル。ノ。ガ。アル。コ。ノ。方。如。キ。ノ。書。生。ハ。一。向。ニ。役。ニ。タ。ヌ。ト。云。ガ。當。時。浮。世。ノ。乱。レ。タ。ル。ヲ。ソ。シ。ル。ノ。テ。アル。

杜少府之任蜀州。杜。少。府。ハ。官。テ。蜀。州。ヘ。役。人。ニ。任。セ。ラ。レ。行。ニ。付。テ。送。別。ス。ル。ノ。テ。アル。王勃

城闕輔三秦。城。闕。ト。云。ハ。禁。裡。ノ。一。闕。ノ。字。ヲ。付。タ。ハ。ナ。レ。バ。蜀。ハ。要。害。ノ。ヨ。イ。処。テ。天子。カ。宗。蜀。ヘ。オ。チ。サ。セ。レ。テ。後。蜀。ヲ。都。ト。稱。シ。タ。モ。此。ニ。ナ。リ。ユ。ニ。關。ト。オ。イ。タ。モ。ノ。テ。アル。三。秦。ト。云。フ。テ。項。羽。ガ。ト。キ。ニ。關。中。ヲ。三。分。シ。テ。三。大。將。ヲ。居。タ。フ。カ。アル。ニ。ヨ。ツ。テ。三。秦。ト。云。フ。テ。長。安。ノ。都。ノ。一。ニ。ナル。輔。ト。云。ハ。漢。ノ。ト。キ。有。タ。フ。テ。都。ノ。一。中。ニ。京。兆。尹。ト。云。テ。町。奉。行。処。カ。立。テ。アル。ニ。里。モ。四。里。モ。ハ。タ。テ。東。五。馬。路。ト。云。ガ。アリ。又。西。ノ。方。ニ。右。扶。風。ト。云。フ。ガ。アル。コ。レ。ヲ。三。輔。ト。イ。フ。此。三。處。ノ。役。人。ノ。中。テ。ド。シ。サ。カ。キ。カ。起。テ。モ。残。リ。ノ。二。處。カ。ラ。人。ヲ。出。メ。相。互。ニ。交。ス。ケ。

風烟望五津。風。烟。望。五。津。サ。テ。其。モ。ト。ノ。行。カ。ル。蜀。城。ア。フ。ニ。ツ。イ。テ。輔。ト。イ。フ。タ。モ。ノ。テ。アル。コ。レ。ヲ。字。義。ガ。知。タ。關。ニ。於。テ。ハ。都。ノ。難。義。ナ。時。ハ。三。秦。ガ。都。輔。ト。ナル。処。テ。大。切。ナ。処。又。風。烟。風。景。ノ。分。ハ。南。ノ。方。五。津。黃。ヨ。リ。エ。ス。ノ。南。蠻。ノ。地。ニ。イ。テ。時。々。ハ。狄。戎。ノ。サ。ワ。ギ。出。ヌ。処。テ。油。断。ノ。ナ。ラ。ヌ。吸。テ。アル。カ。ヤ。ウ。ナ。メ。切。ナ。処。ハ。ツ。カ。ハ。サ。ル。ト。云。ハ。ソ。モ。ト。ノ。ヤ。ウ。ナ。オ。ノ。ス。ク。レ。タ。人。テ。ナ。ケ。レ。バ。ノ。フ。ヌ。ト。其。人。ノ。與。君。離。別。意。同。是。官。送。

人海内存知己天涯若比鄰。我。其。モ。ト。離。別。ス。ル。ニ。付。テ。別。テ。名。殘。オ。イ。ア。セ。ナ。レ。ト。ツ。キ。合。フ。タ。今。其。モ。ト。離。レ。テ。來。年。ハ。オ。レ。カ。ド。コ。ノ。國。ヘ。逐。ヤ。ラ。レ。ヤ。ウ。モ。知。レ。ヌ。ナ。レ。バ。再。ヒ。會。フ。コ。ト。モ。ハ。カ。リ。難。イ。ニ。ツ。ク。テ。離。別。ノ。愁。ガ。深。イ。サ。リ。ナ。カ。フ。相。互。ニ。心。ヲ。知。リ。合。フ。タ。知。已。ト。云。モ。ハ。海。

海内存知己。天涯若比鄰。ト。ツ。キ。合。フ。タ。今。其。モ。ト。離。レ。テ。來。年。ハ。オ。レ。カ。ド。コ。ノ。國。ヘ。逐。ヤ。ラ。レ。ヤ。ウ。モ。知。レ。ヌ。ナ。レ。バ。再。ヒ。會。フ。コ。ト。モ。ハ。カ。リ。難。イ。ニ。ツ。ク。テ。離。別。ノ。愁。ガ。深。イ。サ。リ。ナ。カ。フ。相。互。ニ。心。ヲ。知。リ。合。フ。タ。知。已。ト。云。モ。ハ。海。

海内存知己。天涯若比鄰。ト。ツ。キ。合。フ。タ。今。其。モ。ト。離。レ。テ。來。年。ハ。オ。レ。カ。ド。コ。ノ。國。ヘ。逐。ヤ。ラ。レ。ヤ。ウ。モ。知。レ。ヌ。ナ。レ。バ。再。ヒ。會。フ。コ。ト。モ。ハ。カ。リ。難。イ。ニ。ツ。ク。テ。離。別。ノ。愁。ガ。深。イ。サ。リ。ナ。カ。フ。相。互。ニ。心。ヲ。知。リ。合。フ。タ。知。已。ト。云。モ。ハ。海。

内四海ノ内トコニ居テモ死ナズニ存在シタラバ天涯ノ無爲在岐路兒女共沾巾
ソラノハテニテモ鄰同志ノヤウナモノデアアル
無益ナリト云義デアアル好ク思フテシバワカレギハ岐路ノツギニ兒女ノヲシラフヘノヤ
ウニ沾巾ナクナクト云モノハ無益ナリデアアルナレバ心サカハラ子バ天涯ヲ隔テ居テ無鄰モ
同前チヤ共ト云ハ別レテ行ク
人ト送ル人ト共ニデアアル

翹次樂鄉縣

樂鄉縣ハ南方ニアルコレ訓解ノ註カワルイ征ノ字カアルニヨツテ從
軍ノ一見夕金クサウデアナイ亂後ノ体ヲ作テ前ヘヨノ処(來)ル

陳子昂

故鄉杳無際日暮且孤征

杳然ト遙ニシテ無際獨リ旅ノ一ニ暮方ニテホツ

川原迷舊國

道路入邊城野戍荒烟斷深

山古木平

前カタニコノ処(キ)テミタトハ何モイカフチガ今不舊國コレモイカフチガ
夕ト思ハ別レテ心細イデアアル迷ト云字フノ字トナシテヤハリ非舊國ト云フ

如何此時恨嗷嗷夜猿鳴
如何此時恨嗷嗷夜猿鳴
愁嗷々ト猿ノ声ナドモ

春夜別友人

吾ニ錢ヲシテクル人ニ
留別ニ作ラクルデアアル

銀燭吐青烟金尊對綺筵

夜酒盛ノクユニ銀箔ヲ以テ飾タ
トホスユニ烟リモヨク吐テ金樽
クツチ樽ニ酒ヲ

離堂思琴瑟別路繞山川

座敷離堂デアマリ
カテ今夜ノ別レノ

長河沒曉天

ソウノイル内ニ宵ノ間ハ見(夕)明月モ高樹ニカクレニ見
ウレナヒ長河ノアマノガハモ曉方西ヘナカレウセテ見(夕)悠悠洛陽

去此會在何年

年ニスルデアアラフント友ニゴリラ惜ミ礼ヲイノデアアル

送別崔著作東征

崔氏ノ著作即ノ官ノ者カ書記デモシ
行クト見エルゴロニナルコラ作テヤルデアアル

金天方肅殺白露始專征

金天ト云ハ秋天ノクニ九カタイ文字ヲ下ニ白露
ト對スルニヨツテ好イデアアル秋物ヲ肅殺ス殺伐ノ

王師非樂戰

右征無戰ト云フハ是非アク參

之子慎

之ヲ慎ム

海氣侵南部

海氣ハヒスノ氣ガ中國

佳兵

佳兵者不祥器ト老子ノ文字ニアル海氣ハヒスノ氣ガ中國

都處

都ノ處ニハ假レコトニ邊風ハ北平郡ノタタリデア吹テキタト云

邊風掃北平

海氣邊風中國ノ方、エビス、尼ガ侵シフニ込テクルニ付テ、ステ

莫賣

盧龍塞歸邀麟閣名

盧龍塞アタリテ、好イ、ニヨシラ、ハ、フ、ラ、ニ、ツ、レ、ウ、ク、リ、ツ、ク、

時分邊塞、行テモ、夷ノテキタワヌ、サキニ、此方カラ、軍ヲ、イト、ミカケテ、夷ノ首ヲ、モテ、取テ、都ニ

蓬萊三殿侍宴奉教咏終南山

蓬萊三殿ハ、御酒宴ガ、アツテ、杜審言モ、御

杜審言

北斗桂城邊南山倚殿前

長安ハ、北斗星ノ直ニ、下ニ、當ツテ、アル故、北斗城トモ、稱ス

雲標金闕迥樹杪玉堂懸

三殿ヨリ

終南山蓬萊殿ノ、鼻ノサキニ、ツト、高ノ、オコツテ、蓬萊殿ニ、モタレ、カ、ツ、テ、ヤ、ル

半嶺通佳氣中峯繞瑞烟小臣持獻壽長此

戴堯天

御所ノ佳氣ガ、終南山ニ、テ、通ジト、イ、ラ、ア、ツ、テ、中、峰、ノ、ニ、ホ、ド、マ、テ、都、天、子

以テ、獻壽、御祝申、テ、イ、ツ、マ、テ、堯、天、ノ、如、ク、ノ、御、世、ニ、ツ、カ、ヘ、テ、

和晉陵陸丞早春遊望

早春遊望ト云フガ、リキノ題テ、晉陵ハ、

獨有宦遊人偏驚物候新

春ハ、面白イ、筈テ、アル、我モ、ソ、ナ、タ、モ、獨、一、宦、遊、ノ、人、ハ、

雲霞出海曙梅柳度江春

殊ニ、南國ニ、來テ、居ル、故、朝モ、雲霞ガ、チ、ト、赤、フ、ミ

カラ、日ノ出ルナド、云フハ、見タ、フ、イ、ナ、イ、梅柳ナドモ、早春ノ時分ハ、都テ、花ハ、サカフ

鳥晴光轉綠蘋

叔氣ノ、ア、タ、カ、ナ、氣ガ、鶯ヲ、催シテ、春ノ、ハ、ジ、メ、ノ、フ、ユ、ニ、共、頻、テ、ド、モ、ハ、

忽聞歌古調歸思欲沾巾

其モトノ古調ノ中ニ、古鄉戀シ、イト、云、フ、カ

欲沾巾

和康五望月有懷

康五ガ、望月有懷ト

明月高秋迥愁人獨夜看

秋ノ、空、高、フ、ス、ミ、ノ、ボ、ツ、テ、アル、故、月ガ、高、ク、カ、ツ、テ、遙、ニ、

暫將弓並曲翻與扇俱團

將ノ、字、兼、ノ、字、與、ノ、字、同、シ、心、テ、

一度ト云意ナリ此ヨロヒ八日ノ間暫ク弓ハリ月ヲ露濯清輝苦風飄素影寒
アツタカモウ十五夜ニツタモノ故ニ團扇ナリニツタ
露ガシツホリトオリアツタ清輝ノ月ノサキツタノラアラフヤフ見テ苦ハ苦祭ノ義
月影ガサキツテ寒ノ見ルガ苦ナヤ風モ月カケノサキツタ素影ヲ飄ノイヨク寒ヲ
ル羅衣一此鑿頓使別離難寒クナルテヤツハリ夏衣ノテ居ルユレヲミルニ
ツケテハカニ別離ノシクイト云フ合點シタ離別ノシヤ
スイト云ハツウナラデヤハハ別レクイモノニキハミツタ

送崔融 崔融ガ從軍ノ書 記ニ行クト見ル

君王行出將 此時分天子ノ御出陣ト云フハナカツタ書記遠從征 征ナサル大將ハ
甚ダ重イ君王方カ直々ニ御出ナリルヲ有去ルホドニオ智スグレタ其モトヲ祖帳連河關
エラント書記役ニ仰付ラレテ速ク征ニ行カルハイカフ晴レテ義テアル

祖帳ハハナケスルトテ幕ナドヲ河水ノアタリニデヒハリツラ子テアル軍麾動洛城
祖トイフハハナケスル処テ道ノ神黃帝ノ子壘祖ヲ祭ルテアル
ト云ハ軍兵ヲサシスル小旗ヲイノヤウナモノソレヲ大將ノカタハラニ持タセテ大勢ノ人
引ツテ行カル故ニ動洛城ヲコノニ句遣塞ニ行クニ付テ景ヲ思ハツラ云フ
旌旗朝朔氣 旌旗ヲ朝立テ朔氣ノ北風ノ茄吹夜邊聲 夜モスカラツイ
アハレテ声ヲ聞カレテアラフ坐覺烟塵掃秋風古北平 坐ニ居ナカクタノレシテ
ナラバサツカナミイフハアラフ

扈從登封途中作 高宗ノトキ泰山ニ封禪ノアツタトキモ扈從シ天子ノ御幸ナサルニ御供ヲトシ
扈從登封途中作 途中心茶屋ノヤウナ処ガコレラヘテ御休息ナサル
帳殿鬱崔嵬仙遊實壯哉 途中ニ御茶屋ノヤウナ処ガコレラヘテ御休息ナサル
間ニ帳殿ガ立テ有テカヤウナ天子ノ盛ニニ仙遊ナカレト 曉雲連幕捲夜火雜星
イフモノハ実ニ壯ナルカナ終ニ見又義テアル

同 山ニ登ルニ隨テソロク夜ガアタクニヨツテ帳殿ノ幕ヲハツテオク処カラ夜ガアケテクテ
ア九雲ト幕トトツニツテメグルヤウニ見ヘ昔東カ光ト雜ハツテ山ヲメグルヤウニミル
谷暗千旗出山鳴萬乘來 天子ノ萬乘ガ谷アイノ暗イ間ヨリ供廻リガ上ルモ
ソロク高ニ出テ見ヘル供廻リヲツツテ行幸ナサル
二天勢ノ者ノキハヤレガコタニヒイ山モ鳴テ漢ノ武帝ノ時封禪ガ扈遊良可賦終
有々其トキ山呼万歳ト云フガ有ニヨツテソレヲフマヘテ云フテアル

乏採天才 如此相互ニ仙遊扈從スルト云モノハ良ニメツラシイテ良ニ可賦ト仰ラレソナ
モノナレバ揚子雲ガ如トキ採天才之イヨツテ天子ノ御目通りニ出ルヤウナ
フナナイト云テ下心ハ揚雄ニカラス天才自慢テアル又選蜀都賦ノ中ニ揚雄ガオラホメテ
摘操採天庭トアツテ揚雄カ文ヲ天子ノ御目通りヘバアトラハスト云フコトデアアル

送沙門弘景道俊玄莊還荆州應制 依僧デアアル
一乘歸淨域萬騎餞通莊 三ノ高僧タチガツ車ニ乘テ蜀ノ方清淨ノ地ヲ
尋テ行カルニ付テ天子カラ仰付ラレテ大勢萬騎

唐詩選同字解 卷三 一乘歸淨域萬騎餞通莊

カ通莊ノ岐へ出テ就日離亭近彌天別路長
別レル処モ天子ノ御近処デハルカニ
天ノ心テカラハテテオシワタノ

凡處一遠ク行カレ、茂ナレバ別路長テ
荆南旋杖鉢
南方ノ蜀ノ地荆南ニテタリテ
杖鉢ヲメクランノ濟渡セラレテ

アラ渭北限津梁
ソレニ付テ今都渭北ノ方ニオル者ハ山川ヲカキリヘタテ、アル高僧タチノ
濟渡ノ津梁ニ逢テモ有、イソソノ實ハ渭北ニ甚ダ難処ナ舟渡タ

リカアルニツイテモ、何日紆真果還來入帝鄉
何レノ日カ真果ヲ全テ修行成就シ
帝都ニ帰ラルテアラフ早リ還

ミチカケルノテアル
長寧公主東莊侍宴
長寧公主ハ中宗ノ娘御ヲアツテ、楊慎ト云フモノニ嫁セ
レテソノ別業ニ天子ノ御供ヲ行テ、作ルノテアル

別業臨青甸鳴鑿降紫霄
此別業ニ至ツレバ青ハ東方ノ色ヲ、東方ノ
郡ハゾノ原野ガ一面ニ見ヘテカヤウニ景色ノヨイニ

付テ鳴鑿ガ紫霄ヲ御下リナサレテワサク御幸カ
長筵鳴鑿集
サルホトニ公主ノ
御座敷ノ長筵ニ

百官百士、鳩路鳥ノ如ク、仙管鳳凰調
調ハ和調ノ義デ、調子ノトハ、ソノノニアル
御酒宴ノ中ニ、日樂ナドガ有ト云フテモ世ノ

常ナラヌスグレタリテアル、實ハ弄玉ガ故事ヲ用テ、公主
樹接南山近
廣庭カラ樹
木カ終南山ノ

御夫婦カ中ヨク天子ニ御チサウ申スト云フニナル

方ニ引ツイテ、煙含北渚遙
見ワタス処ノ風烟風景ト云ヘ北渚デアラ含ミテ、
承恩咸

已醉、皆ガ御酒宴ニアツカリ、恩ヲ
戀賞未還鑣
此公主ハ換授テ、酒ニ酔テ座ニ
リラス、ムル者モナイ、天子モ還幸ヲ
ワスレテ、御座アルヲモタモノデアル

恩救麗正殿書院賜宴應制得林字
麗正殿ノ書院デ、玄宗イロクノ
学文ノ世話ヲヤカレタニヨツテ、

此処講釈ヲ答ノトアルトコロデアル、其処ニ御酒宴ニアツカツテ、
詩ヲ作レト詔ガアツテ、作タデアル、切リ韻テ林字ヲ得タリ

東壁圖書府
東壁ノニ星ハ文籍ヲ主ル星テ、天下ノ圖書カ納メテ有ニ付テ、麗正殿ノ
書院ニオイテ、天ノ東壁モ同ジデ、大切ナ書物ヲ納メテオカル処デ有テ

西園翰墨林
其処ヘアツマツテ居ル者ハト云ヘ、古ヘ觀ノ文帝ノ弟、陳思王、西園
ニ製テ居タヤウナ、翰墨ニ遊者ナオハカ林ノ如ク、大勢聚ンテ、并ル翰

墨林ト云ヘ、バオハノ大勢
誦詩聞國政講易見天心
國々ノ詩ヲミセテ、風俗ノ改
アツミツテ、居ルニナナル

講釈ヲサヒテ、天ノ
位竊和羹重
書經傳説ガ、殷ノ高宗、始テ仕ヘタトキニ高宗ノ
心ヲ考テ御覽スル

ノ政ヲ、任スルヲ、
恩叨醉酒深
我カ如キ不オノ者ガ、和羹ノ重キ位ヲウケテ、
重キ位ノニトニナル

和ク、御恩ヲウケテ、御酒宴ヲタマワルトイフモ、ミタリカウスムモ同レテ、
重恩位ト云フテ、
抑用ニタモテ、詩經ノ泮水ノ篇ヲウケテ云、泮ハ泮宮トテ、学問処ノナリ、泮水、

唐詩選同字解

卷三

疾ノ御供ノ伴宮ニシテ。作ル。載歌春興曲情竭爲知音。 スチハチ春興曲ノ意作テ申シテアルナリ

詔カ御子ニコロナニ。如是憐カラマ惜ラツクシテ申レ上ル。知音ハ。 音樂ニ付タリテハ詔カ御子ニコロナト云フ意ニナル

遷至端州驛前與高六別處

嶺南ヨリ端州驛ニ歸テ前ニ高六ニ別シタ

萬館分江口。 端州驛ニ來テ見テサテ此分江ノホトリ

淒然望落暉。 影ノトシ

相逢傳旅食。 此処ニワカハ時分互ニ相逢テ

別換征衣。 ア礼儀ヲノ傳旅食ニシテ其先

別記山川是今傷人代非。 吾一人此處ニ飯テミルハカレニカハラヌシノ山川ハカ

人代非高六ナドハ死テ居ラヌコトニ。 往來皆此路生死不同歸

往來皆此路生死不同歸。 ワカレテ行クニモ

踏ア通ルカ死生ハ道異テ高六ハ死スワレバカリ生テ。 歸スル處ヲ同フセヌガナゲカハレイ義テアル

幽州夜飲

幽州ハ北方ノ土地デアアル大將ナトナツテ居ル者ト貴ニ

涼風吹夜雨。 時分カラ秋ノノユニ涼風カ夜雨ヲ吹テ寒ヲ動カシ

正有高堂宴能忘遲暮心

正ト上ラウクテアサヒニ付テ皆ガトリハヤノ高堂ニ

重如音。 軍中ノノニ常ニナクシテハ相應ニ劍ヲナドスベキコトナレ下心ハアラ

軍中宜劔舞塞上

不作邊城將。 吹テトモコレニタ都テ見ナレヌモノテ都ノモノガ聞テハ結句悲ヲナ

誰知恩遇深

邊塞ノ大將ニナツテミテバ知ラヌコトナレトスラリト云ヒカクテオイテ

夕劍舞胡笳總。 夕劍舞胡笳總テラモレカラヌコトデアアル都ノ音樂吹物トハイカラチガフテ天子御前

宿雲門寺。 雲門寺ノ山門ニ登テ

香閣東山下。 雲門寺ハ東山ノ下ノ一段高イ處ニ建テアル

烟花象外幽。 烟花ノソコヲノ風景ニ通リハ

懸燈千嶂夕卷

幔五湖秋。 夕ノ字夜ノ字ト心ヲ同ジテニツヨクイフタモナアル幔ハヤウニワノヤウノモナ

幔五湖秋。 夕ノ字夜ノ字ト心ヲ同ジテニツヨクイフタモナアル幔ハヤウニワノヤウノモナ

幔五湖秋。 夕ノ字夜ノ字ト心ヲ同ジテニツヨクイフタモナアル幔ハヤウニワノヤウノモナ

幔五湖秋。 夕ノ字夜ノ字ト心ヲ同ジテニツヨクイフタモナアル幔ハヤウニワノヤウノモナ

幔五湖秋。 夕ノ字夜ノ字ト心ヲ同ジテニツヨクイフタモナアル幔ハヤウニワノヤウノモナ

畫壁餘鴻雁 紗窗宿斗牛 壁畫カカイテアルガ古ビテ処々ニ雁ノ下カニニ匹テ
ノコソテ有テ紗窗ノモモバリノ宿ノヤイカウ

更疑天路近 夢與白雲遊 上ノ句ヲ受テ斗牛ノ間途ク見
ユルガウタカラヘキテアルニ更ニ其ノ

見六斗牛ノ星ガ
マテカクタレテ見
天ハ上ルモチスチモ進イヤウニ思ハルハ夢ニ白雲ノ
ソバニ來テ白雲トモニアソフカトウタカハルハ

幸蜀西至劔門 歸リガケノ詩ト見ユル
コレハ玄宗ノ蜀カラ

劔閣橫雲峻 鑿空出狩回 劔門山ノ高キヲ表出テツトタカク横雲ニ峻ク云テ
ノコソテ有テ紗窗ノモモバリノ宿ノヤイカウ

翠屏千仞合 道ノ左右ヲ見ルニ何レモ屏風ヲ立タテテ見ユル
山トモガツキツラナツテ合ノ一枚ニツテ見ユル

丹嶂五丁開 切リ通レ道ヲ道ノ両ワキノ赤岩ノカゲナドヲ見ルニ何レモ
ノカサカ出テ切通レタト云ガイカサテ人間ワザトハ見ユル

灌木縈旗轉 灌木ノ樹木ノ中ヲ旗ヲタテテガリ轉テテ御通り
ナサルニヨツテ稍旗ガマトウヤウニ見ユル

乘時方在德 嗟爾殽銘才 今トキニ乘テ入テ
ヲ治ムルト云テ

塞下曲 樂府題テ出征スル
起テ作ルテアル

水丁白

塞虜乘秋下 秋ハ馬モ速者ナルニ付テ塞虜ノエビストモガ秋ニ乘テ都ノ
方ニヒメクタルミヤコノ地ハ北狄ノ地ヨリヒソク依テ下ル云

兵出漢家 北狄ガヒメ來生ニ捨オキガタク思召テ
是非ナク天子ヨリ防ギツカハサル 將軍分虎竹 銅虎符竹使符

符ヲ平生竹使符ヲ用ルワリ符ノ一ニ分ツト云コレヲ以テ
出陣ノ入次弟ニドコノリトモ云付テ軍兵ヲ出リスル 戰士臥龍沙 大將カ

天子ヨリワリ符ヲ賜ツテ大勢ノ人數ヲ引ツレテ邊塞ニオモムキ
邊塞ニ行ツクト龍沙アタリニ陣ドリウレテ沙原ノ上ニ起陣ヲメラル 邊月隨弓影 胡

霜拂劔花 夜モスガキョット子スニ弓矢ヲトリ劔ヲ又キニ居ルニヨツテ弓ニ月カケ
劔ニ霜カフリカクルヲ 玉關殊未入少婦莫長嗟 夜畫トナク軍六カリカ

入ルカナラ又况ヤ郡ニカヘルナド云ト三想ヒステ居ルニヨツテ都ノ女尼モ
思ヒ切テナカヌカヨイ帰ラヌト云フコトハナイ一向ニ思ヒ切タガヨイ

秋思 景色ニ付テ
闕怨ヲ云フ

燕支黃葉落 妾望自登臺 時分ガラ秋ノコトニ我ガ夫ノ居ル燕支山ノアタリ
ノ木ノ葉モ黃葉シテ散ルデアアラウト思ヒ由スニ

海上碧雲斷 單于秋色來 我ガ夫ノ居ル方
ハアノカト思テ

海ノ上ニ碧雲ヲ見レドモ一向ノ河ノワケモナク碧雲ガ斷テ見ユルデアアル北狄單于ノ方ヨリモ秋
色ノモノサヒレシ模様ガソノ來テドコトモナク遠イデアアル寒クニ付テハ北狄單于ノ方カ

唐詩選國守簡 卷三

胡兵沙塞合漢使玉關回
關ヶハ夷下モカワリイテ邊塞ハ
軍サツ最中ス此頃モ都カラ御

征客無歸日空悲蕙草摧
我ガ夫ハ征客ナキイツ
カハルト云フモ知シ又ワル

征客無歸日空悲蕙草摧
ウレシカラバ夫ノ婦ラヌウチニ顔色ダクダケテ
夜フルアララフカナレトデアル蕙草婦ノ顔色ヲ云

送友人

青山橫北郭白水遶東城
起句ニ景ヲ述テ今別ルノ場也北ノ方ヲ云見ハ
青山ガ北郭ノ方ニ横ツテミ白水ガ東城ヲ遶テ流ル

此地一為別孤蓬萬里征
今此処テ別ルニ付テハ斷蓬ノ如ク
萬里ニツレモナクヒトリ行カレ

落日故人
遊子ハ縁ラスルヲ云今ソノ
心ヲ思ヒヤル萬里獨往シテドコニ落ツクト
イフコトモナク浮雲ノ如ク行マルニ付テハサソカナレトデアラフ

揮手自茲去蕭蕭班馬鳴
情分ナドニハサソ其元ノコヲ思ヒ出ノララデアラフ
揮手自茲去蕭蕭班馬鳴

鳴
乘了出ル馬ニ哀シラ知ルト見テ清々トサカサカ
別ル義ヲ左傳ノ文字馬ノカサレシマ

送友人入蜀
別ル義ヲ左傳ノ文字馬ノカサレシマ
或テハノ悲シカラフクモオトクモデアル

送友人入蜀

見說蠶叢路
見說トハ見ルトイフ義蠶叢トハ黃帝ノ子昌意ガ蜀山氏ノ娘ヲ后トシ
帝嘗ラ生タ其弟ア蜀ヘ封レテ知行ラアタケルヲ蠶叢一名ツケク

嶠嶠不易行
嶠嶠トハ山ノ峻クテ不易トイフ
其モトノチカハル棧道蜀ノ路ハ入口ニ劍閣山ノトイフ
山ガ有テケハミイ山道ヲチカハルノ先キガキツカニテ

山從人面起雲傍馬頭生
山ハツトタカク身ノトキカヲオコリ雲モ馬ノ頭
ハギワカラムラクト立上ルヤウク道又カラノ風景

芳樹籠秦棧春流遶蜀城
棧道ノ両ワキニ樹テアル芳樹ナトガ花ガ咲
ア覆イカハツテ見ヘソノ下ヲ見ル春ノアサ

升沈應已定不必問君平
人ノ仕合不仕合トイフ
モノハ前カラ定デアアル

秋登宣城謝眺北樓
謝眺ハ名高イ詩人ア其北樓カ残デアル
樓ノボツテ戀シテ思フテ作ル

江城如畫裏山曉望晴空
両方川ガタアハサニテ有テソノ真中ニ宣城ガアルト云
面イタヤウニアツテ六朝ノ体デアアル如画裡三字六句ニカ

兩水夾明鏡
宛溪勾溪ノ兩水ガ宣城ノ
両ワキヲ流レテ明鏡ヲ作シ

雙橋落彩
兩水ニカケテアル双橋カミコトニ如クゴトクニツツテ水中ニウツ
キラクミテ

人烟寒橘柚
人烟トイハ人ノスミカノ一チ楚國ノ地ハ夷ノ地也人家家モバ
アソバト云レガ寒ノ字テ聞エル橘柚モ昔イウチハトコニアル

唐詩選 卷三

九

云一モ知シ又時節ガラセサハニ付テ。橘柚モ黄葉シテ。バラニ秋色老梧桐。秋モスニチン

アル家ニアソコニウヘアル。橘柚ガハツキリトミエテ。クル。秋色老梧桐。梧桐モ

黄ハミオチテ。誰念北樓上。臨風懷謝公。サテ。此ヤウチ風景ヲミルニツケテ。古ノ謝

詩ヲ作ツテ。ナクサマフニト。風景ニ臨ニテ。ドドモナク。謝公ヲシタイ思シ出シテ。フルトハ。誰モ氣ガツクマ

臨洞庭。岳陽樓ニホツテ。洞庭ヲ見オロシ。孟浩然。八月湖水涵虛混太清。八月比ハ湖水ガ二面ニタヘテ。ミツ平ニナツテ有ルニ付テ。洞庭

氣蒸雲夢澤。波撼岳陽城。朝日ノ出ル時分ニ。楚ノ七澤ノ中千雲夢澤ノ下カ

湖水平。涵虛混太清。意ニシテ。手前ノ志ヲ述ル。欲濟無舟楫。端居恥聖明。書

宗ノ傳說ニ。諸ノ云若。濟巨川。用汝作舟楫。○濟トイフ。天下ヲ治ルニナリ。舟楫ハ天下ヲ治ル

オ智ノコトナル。吾モ一ツ天下ヲ治メテ。見タイモト思ヘ。何ラ云フチモ舟楫トナルオガイニ

ヨツテ。御當代ノ聖明ノ御サバキニ恥テ。端居トツクリトキヲモヌイテ。何モモスニアル。下心ハ我ハ傳

説ニモオトウ。子トモ吾ヲトリモツテ。クルルモノガナイ。當代ノ天子ノヨロイニ。ヨツテ。吾ハ器量ヲ見

知ツテ。トリ。ルルガ。坐觀垂釣者。徒有羨魚情。董仲舒。策ニ。臨淵羨魚。不知退

釣リテ。垂ルモノヲ見テ。ハ魚ガホレト思ヘ。魚アトル道具モコシラヘヌ。タハモフノミ。アルハ徒

事トモフモノアル。下心ハワレモツ世ニイデ。切ラタラタイト思ヘ。中々此方カラ。ツツクテ。仕ル

所有ハナイト。自負シテ。オレトモ。ウハニハ見ヘス。アル

題義公禪房。此義公ト夫人坐禪。有テ。習禪寂引込テ居

義公習禪寂。結宇依空林。戶外一峰秀。階前衆壑深。サテ。景色モ

ノ戸ヲヒラクト。向フ。峯カタカク秀テ見元。夕陽連雨足。折節タ立ナドガ降テ通

鼻ノサキヲ見レバ。谷々カクツラナラナラ。夕陽連雨足。ルガ。雨ノアレガスキトオツ

テ。雲ノ間タニク。空翠落庭陰。カゲガサシテ。ラクラフナルヤウニアツテ。省取蓮

三ハルデアル。花淨方知不染心。塵ノ池ノ中蓮花ノ淨キカ映テアルヲ見テ。サノ義公ノ

終南山。王維。太乙近天都。終南山ハ名太乙山トモ云フ。付テ。近天都トイフ。サテ。此終南山ニ於テハ。甚

連山到海隅。山ノワタリノ廣イコトヲ云フ。チキヤウサンニ云ヒ立リ。サテ。終南ヨリハ。キツラ

白雲廻望合。目ヲスルウチニ。白雲ガ合ノ一面ニミユル。青靄入看無。山ノ遠クカラ

一面ニ青々トミユル。チカク寄ツテ。分野中峰變。陰晴衆壑殊。山上モ廣大ナラ。ニ

ミルニシタカツテ。青ニカナクナル。分野中峰變。陰晴衆壑殊。ニ。千八宿ノ分野モ

唐詩選 卷三

中峰ニテ變シワカッテアル谷合ヲ三才口セハ或ハ曇ツテ小雨ナドノフルモアリ。又一向ニ暗シキツテアル谷モアリコレテ山ノ大ナラフ云フテ下ノ二句テナイサヒヲ云ヒ出シタカ。面白イ
欲投入處宿隔水問樵夫
トテノ人ノ処投ジテトマリタイモフヂヤト思フ折
カテ谷水ヲ一タテ向ニホコリガラルニモコラニ家ハ
アルニイカト問
カケルデアル

過香積寺
香積寺ハ長安子
午谷ノアイニ在ル

不知香積寺數里入雲峰古木無人逕深山何處鐘
終ニ來テ見ヌニ不知香積寺タモテ來テ雲峰ヲワケテ入ニ古木ノハレゲツテ人逕モナクニ
付テコレハ香積寺ハナイコトゾウナト心ボククナツタラリカラトツト山ノ奥ノ方ニ遠イ鐘ノ音
ガスルニヨツテコレハト思テ泉聲咽危石
以下寺ニ至リ付テノ景テアルサカ寺ホド
行テ見レ果ノ寺ガアル

三ムセンデナガルガイカサモノシツカナ義アル危石ト
イフハ石ノ出ハツテ両方タカクナツテアルライイ
松ノ下ニサシコムノガモノスサ
薄暮空潭曲安禪制毒龍
ライカフモシツカナ面白
シレクサスト見ヘテ

人カゲモナイ水ギハニツクリト坐禪フシテ清淨ノ道理ヲ
觀念シテイバ吾カ心ノ中モ善惡ニ制伏モオオキクヤスル

登辨覺寺

竹逕從初地蓮峰出化城窟中三楚盡林外九江平
又テアル初地ハ入りクチノコトニル夕佛語ニ初地ト云ヒガアリハリクチハ竹藪テソノ竹ヤフワケ
入テアレバ思ヒモヨヲ又処ニ寺ガ大地カラ出現シテアルト驚テ云フ佛テアル景色ノヨイ処テ窓
ノシムカフニ楚國ノハテカラ果ニ分チテ見ヘテ嫩州承臥生長松鄉音梵聲
若
林ヲウチコシテ洞庭九江ガ眞平ニ一面見ヘテ

ノ上結加趺坐レテ見レバツクリト心
ヨク長松ノ間ニ經ヲヨム声ガヒキ聞テ空居法雲外觀世得無生
浮世ヲハナレテ
ホトリ來世ノ無常ヲ觀ノスレバ無生法恩ヲ
得タカト思ハル○ニ首ヲカフツ主意テアル

送平淡然判官

不識陽關路新從定遠侯
今始テ行カルトニ西域ノ方ハ出口ノ陽關ヲ不知後
漢ノ班超西域ヲ征伐シテ五十餘國ヲ安集シ定遠侯ニ

封セラレタソノヤウナ
頭役ニ從ツテ行カル
黃雲斷春色畫角起邊愁
阪々邊地ニ行ニシタガツテ空
モノサビシイ道中テアラフツイニキナレヌ角ノ声
瀚海經年別
西域瀚海ノタリハ甚ダ
ナドヲ聞カルナラバゴロホワイ義テアラフ
遠イト云フニテヨソト往テ

歸ルハナラススレバ三三事ノ
交河出塞流
交河ガ入交フテ塞ヲ出テ流ルヲ言フ
須令外
別レニナルト云フモノ

國使知飲月支頭
サテ邊塞ニ行カレテ胡人ガツカヒヨコシテアラフナラバカレノ漢
世大月支王ガ首ヲ斬テ飲器ニシタヤウニコギンイコトナドヲ云テ

キカセコノ中国ノ威勢ヲミヒツケテ。ユダレ気ヨイララシキ。ニセヤルナト古吏ヲ。借り用テ。匈奴ノ月支王ガ首ヲ。飲器ニ作タコトハ。蛮夷ノ故事ナレトモカリ用テ。イフデアアル

送劉司直赴安西 安西都護ノ役ニノツテ行ク

絶域陽關道胡沙與塞塵 中国カラ絶キツタ。西域安西ノ方ヘ行カルニ付。二陽関ヲ出テ。行カル。道スカラ。胡国ノ沙ハラテ。アンテ

春時右雁萬里少行人 其モトノ行カル。西域ノ地ハ春ノ間モ寒イニ。断雁ヲ見ル。コレニ都テ見付ケヌト云カ。コモンテアルカヤウナヤムイ。外ラ

敢覓和親 名物馬草ノ昔昔ヤ。名馬ヲ貢ニ上サヒ。蒲萄ヲ下ラ漢使ヲ送カケル。賦スル

送邢桂州 刑ハ氏刑氏ノモガ合浦桂林郡ノ太守ニナツテ。行クラ送ルデアアル

鏡吹喧京口風波下洞庭 太守カ通ラルルユニ。トドラ。吹物ナドラ鳴シテ。喧シク。ニヤカニ。今此京ロヨリ。舟ナリ南方洞庭ヲ。乘リコレテ

赭圻將赤岸擊汰復揚舲 西方ノ山ヲ見。異國ノ陣屋ノア几赭圻ナドラ見テ。通ラレゾヨリ亦岸山下ラノリ。オロシ擊汰ハ。コカイヲ以テ

波瀾江潮來天地青 方日景ガ鎮スチカイ。海ニクソフ。ニ。ミン。白ニ

見潮モミナ來リ。トコラカキリト云フトモノク。明珠歸合浦 合浦ノ近クニ行カルニ付テ。廣クミテ天地ヲ見ワタスト。廣イラ云デアアル

廉潔ナ人ユニ明珠ノワキハ。徒ツテ 應逐使臣星 使星ト云フ文字ガアルニ付テ。使臣星アツタモ。其元ノ徳ヲシタフテ。カレデアアラフ

緑ノアル字ユニ。ニラミ 含テツカフタマデアル

使至塞上 御用テ邊塞都護府ニナド。行クトミユル

單車欲問邊屬國過居延 大勢ノ大將トイフデアリク。タ。一人邊塞ニ向ヒ尋ヌル義。屬國モフ吟味シテ。居延 征蓬出漢塞歸雁入胡天

大漠孤烟直長河 漢塞ヲ出テ。蓬ノ飛カ。如クニアテモナク。遠クユキ帰雁ト云。胡ノ地ニク。行クニシタ

落日圓 漢塞ヲ出テ。蓬ノ飛カ。如クニアテモナク。遠クユキ帰雁ト云。胡ノ地ニク。行クニシタ

蕭關逢候騎都護在 相リガ上ルガ。ミツスガ。ニ。ボツテ。何ノサハリモナク。又夕日ノ海入ル

燕然 問タレハ燕然山ニ居ラルト云フカ。サダメテ遠イラデアアラフ。候騎ハ案内物見ノ者ナ

觀獵 カリヲスルモノトシテ。一日出

風勁角弓鳴將軍獵渭城 冬ノノユニ。カラ風ガ。ハシク弓ノ。ニ。モ。カワイテカラクト。弦

唐詩選國字解 卷三

唐詩選國字解 卷三

唐詩選國字解 卷三

唐詩選國字解 卷三

州枯鷹眼疾雪盡馬蹄輕忽過新豐市還歸細柳營回看射鵰

處千里暮雲平鳥毛取リヨイラリフシ雪モキヘテアルニ馬ノ足モカクカケマワツテコトク

面白嶺ヲレテ夕チニチ間エナフカヘツテ長安ノ南ノ新豐ノ市ニヨツテ畫ヤスミラソレヨリ何ノ苦モ
ナク細柳營ノアタリニテ來タレ早ヤ日暮合ニナツテ日獵ヲシタトコロラフリ帰テミレ遠

送張子尉南海

不擇南州尉高堂有老親南海ハ人ノイヤカル処ニ常ノ者ナラバ行クマイケレドモ
コノ人ハ母親ヲ養フタメニハカリ行カレ奇怪ナラデア

樓臺重屋氣色里雜較人南方ハカワツタ処テ海中樓臺ガ出來テ直ニ乾
婆城ニアルハ蛤ノフクギヂヤトイフテ城ナドノアル

來下絹ヲ織テ居ルト云フ海暗三山雨吳郡ノ賦モアル通り南方ハ暑氣ノツヨ
ラクニ成テアル

花明五嶺春南方五嶺アタリハ春ノ此鄉多寶玉慎勿厭清貧ホウキョクヤチオカレ

寄左省杜拾遺杜子美モ岑參モ同ク拾遺テ役処ガ左右ニ分ツテアル

聯步趨丹陛朝參内スルヲリハ丹陛ノキタ分曹限紫微退朝スル時ニ左右省ノ
役処ガ禁裡ノ御殿ノ

微ニカキラレテオ曉隨天仗入暮惹御香歸上ノ句ヲウケテ曉方參内スルヲ
リニ天子ノ御サキ拂スル役人

青雲羨鳥飛青雲ハ立身キノコトソモトガ仕合ガヨクナクテツカクト鳥ノ

聖朝無闕事自覺諫書稀申モ上テ功ヲタテタイ

登總持閣禁裡ノ迹処ニアル閣デア

高閣通諸天登臨近日邊總持寺ノ閣ハ上ツテミレバツトタカク天ヘモ冲入
アル如ク思ハレトヲミオロセバ

晴開萬井樹愁看五陵煙井ハ町ハリノコトデア井ハ町ハリノコトデア

小渭川コノ句ニテ第二句ヲウケテイフ檻外低秦嶺檻ノ外ノ方ヲミレバ秦嶺モヒキクダレテ
早知清

長安ノ町ワリ万家ノウラクノ樹テガハツキリトミヘテ五代ノ檻外低秦嶺檻ノ外ノ方ヲミレバ秦嶺モヒキクダレテ
早知清

天子ノ陵ノアル処ノ風景ヲミテハ何トナク愁ガ生ジテ來テ

トモカミヘテソラニ光イト云

カラ日邊ノ故事ヲフヘタ

トモカミヘテソラニ光イト云

カラ日邊ノ故事ヲフヘタ

トモカミヘテソラニ光イト云

淨理常願奉金仙 今コノ処ニホルニ付テ。佛道ノ清淨ノ理ヲ合点シタカ。早クコノ理ヲサトツテアラフナラバ。佛ニツカヘテ。アラフモノヲ。氣ノ付ヤ

ガ。オソカツタハ。残念デアアル

送劉評事克朔方判官賦得征馬嘶

克ト云フハ。サキノモノカ。後替デアモスルカ死スルカ。シタ其アトヘヤル

高適

ノ義デアアル朔方ノ都護ノ下役ニナツテ。行クトミユル

征馬向邊州蕭蕭嘶未休

征馬嘶樂府題テ別ル馬ノアワレニイナト意テ別離ノ情ヲ作リタテ。ソノ人ヲ送ルノデアル判官ノ

兼テユカル征馬今朔方ニ向テ方ル。ユニ蕭々トモノアワレニイテ。ヤマヌ

思深常帶別聲斷為兼秋

深クシテ。不測人モ思カ

別ヲオビテユク馬声ノモノカナシク。思ハルハタビサハ悲シキ

岐路風將遠關山月共愁

岐路ニノソテミレバ遠サカ將ニ何ホドアラフヤラ知レヌ

贈君從此去何日大刀頭

關山ノ月ヲミテ。ソナタノアハレ思ハル。ヤウミワレモカナミフ思フ。征馬嘶ヲ。詩ニ作リ立テヲクルガ。ソナタハコレヨリサラヒ。イフ時分ニカヘラレ。テアラフ。古樂府ニ何當大刀頭ト云テ。還ト云フテアル。劍ノソカニ環ト還トハ通ズルユヘカヘルトイフコトニナル

送鄭侍御謫關中

謫去君無恨關中我舊過

此處關中へ謫去セラルニ付テ。イカカリ。舊ニハル。デアアラフガ。オレカモト通ツテ。ミタカ。リ。舊ニ

カナレイト。戀メテアルケレバ。下心ハミナカナレイト。バカリガトリソノヘテ。アル

大都秋雁少只是夜猿多

關中ハ七閩ト云テ。廣イ。秋ノ時

分ニ雁カ少ク居ル処デアアル。コレガカワツタ。トヤ。都ハ秋雁ガ多イガ。コニハ。雁ガアラメテアル。ダアルモノトテハ。猿ガ澤山ニ居ルバカリテアツタ。コレガ悲イ。トテ

天瘴癘和

雲ノ一面ニフサガツテアル。幽路ヲ通ツテ。行ノイカフ難義ニラモワレフガ。レカシ

自當逢雨露行矣慎風波

追付都ニモカヘサルデアアラフ。ホドニ苦ニヤル。大ナゼナ。結構ナ御代。雨露ノ御恩德ガ

フカイニヨツテ。折角息オテ。風波テ慎テ。身ヲ大切ニメザレト。ナクサメテヤル。行矣ト云フハ。折角息オテ。キヤレト云フ。詞デアアル

使清夷軍入居庸

清夷軍ト云フ。御用テ行キ。居庸塞ト云。關処ノアル処。行キカツテ。作ルノデアアル。軍ト郡ト春秋已來用ル。デアアル

四馬行將夕征途去轉難

伴フモノモナク。四馬ニノツテ。毎日々々暮合マテ。道中ヲシテ。行ケハ行クホト。難処ニ行キカツテ

邊地別紙訝客衣單

邊塞ノ地ノ格別ニ寒イト云フ。不知オレガ。衣裳ノウス。イユニ。コノヤウニサムイガ合点。ユカヌ。トチヤトイフガ。ナクク

溪冷泉聲苦山空木葉乾

溪水ナドモ。寒クシテ。石ニアツテ。ユキツカ。テ。ク。ル。ミ。鳴ル音ガ。レテ。モ。悲シウ。苦。愁。ト云。ウ。カ

アルユ。ウレアルト云フ。テナル。カタワラノ。空山。ナドヲ。ミレハ。稍。ヒ。ミ。ナ。黄葉。シカワイテ

莫言關塞極雨雪尚漫漫

清夷郡ニ。行テ。邊塞

コレギリニキクマツタト云。イ。ソ。ノ。処。ヲ。ミ。レ。バ。一。雨。雪。ガ。降。テ。漫。々。ト。ハ。テ。シ。モ。ナ。ク。ミ。テ。中。々。大。イ。テ。ハ。方。ル。モ。テ。ハ。ナイ

自薊北歸薊北ヨリ敗軍ノ

驅馬薊門北北風邊馬哀

豁達胡天開シニケルツモリテ山路ノ入リクチニ入テミレバ蒼茫トモ先キノハテハミヘ又ニヨツテ

五將已深入前軍止半廻サテコノ名セノ軍ノ負ケニ

誰憐不得意長劍獨歸來ナツタト云ハ手前ノ大將尼

醉後贈張九旭カ案内ヲ知ラヌ処ヘ深イリヲシタモノ

世上漫相識此翁殊不然張旭ハ酒ノミテ草書ヲヨク書テ風流ナモノチヤニヨツテ

興來書自聖醉後語尤顛何ノ思フヲモナクフト與ニテ草書ナドヲ書クト自然ニ

白髮老間事青雲在目前出来ルデアアルサテ醉テクルトアトサキモ合ハ又ニ氣違者ノ

床頭一壺酒能更幾イフヤウナラフ云替々翁デアル顛狂ト云テ

登兗州城樓杜甫

東郡趨庭日南樓縱目兗州東郡ノ親ノ居ラルル処ニ趨庭シテ親ヲウヤマフ趨庭

初浮雲連海岱平野入青徐東海岱山ノ方ニ浮雲ガツキ連ツテ見書

孤嶂秦碑在荒城魯殿餘輝經ニ海岱惟青州海岱及淮惟徐州トナルユ

意臨眺獨躊躇ソレニ付テモトヨリコノ方ハトチカフテ古意ガ多イニヨツテ

房兵曹胡馬杜甫

胡馬大宛名鋒稜瘦骨成サテコノ馬ハ西域大宛国コリキタル処ノ名々カイ馬テ

竹批雙耳峻風入四蹄輕耳ナドモツクリト竹ヲキリツイタヤウニツ

唐詩選國字解

卷三

五

一

一

一

一

一

一

風ヲ生ズテ足ドリカヨクテ
所向無空濶真堪託死生
向ニ足カリノナイヤウナ
足カ地ニツカヌヤウニミテ
無空濶テアル向ニ三間ガハ
リトアイト空濶ナトヨカ
アルヤウニオモワルホド
ナ達者ナ馬チヤニヨツテ
行カフ処ガナイ然レハカ
ヤウナ名馬ハリテノ死生
カギリニカセテオイトモ
大事ナ
驍騰有如此萬里可橫行
實ニ如此足ツヨキ馬テ
ツテ万里ニ橫行レ何萬
騎ノ
イヨリツクモ
ノハアルマ

春宿左省

手前役処ニ居テ
作タノテアル
花隱掖垣暮啾啾
棲鳥過
方左省ニ居テ垣ノマ
ワリニ花ノ咲タラ
星臨萬
戸動月傍九霄多
星ガ千門万戸ニ
ツクキヲ動キ月ハ天子ノ
御座アル処ニ
オモシロイ何ナイ処ナレバ
月カゲモ面ニ
ミユレテ禁裡ノ立並テアル
御殿ニ
不寢聽金鑰因

風想玉珂
夜モスカラ寢スニ表テ御門ノ
鑰ノ鳴ル音ヲ聞テ居テカ
ギカナルト直ニ參内ス
トガ馬ニツテクルヤウニ思
ハル
明朝有封事數問夜如何
明朝人ノ出又サ
ニ人エ
ユニ氣ヲツケテ聞テアル
明朝有封事數問夜如何
知ラセズ天子ノ御諫
書ノ出スコトガアルニ度々
下役人ニモフ何時アルゾ
マナカ子テイルヤウスラ云
テアル封事トハ天子ノ直ニ
御覽スルヤウニ封ビテ人
ニ見セヌ言上カキテアル

秦州雜詩
秦州ハ西北ノ方テ雜詩ト云フハ澤山
アル中カラ此一首ヲ又キ出シタテアル

鳳林戈未息魚海路常難
世ノ乱ヲナグイテイフ秦州ニアル鳳林關アタリモサハ
キガ今ニヤマニヨツテ魚海ノアタリモ路ガフサガツテ

常ノ往來ハナラヌ
候火雲峰峻懸軍幕井乾
毎夜々々山々ニシカケテアル
火ガアカツテ懸軍ハコノ方ノ義

經ヒヨトリコヘフオリラレタキウナトコロテ山々ノ難処ヲウチコシテ陣ドリラシテアルニ三國ノ
鄧艾ガシタフテ道ノ無イ切岸ユヘ車モ馬モフラサゲテ御士卒ハテニ蒲團毛氈ナトフ身
卷テコロゲオチル佐々内藏助カサラク越ト云ヤウナ
風連西極動月過北庭寒
連

將何時議築壇
出デアアラフナラバコノヤウニモヒスガサワグマイモノヲト飛將ヲ思イツカ
早ノ都ニ於テ壇ヲ築イテヨイ大將ヲモラフト
云フノ御詮議ヲアラセタイモノデアアル

送遠
コノ詩ハ三百モアトカラ
作テヤツタソウナ

帶甲滿天地胡爲君遠行
今ノ世ハアソコモコノモヨロイ武者ガミチワタツテアルカ
夕時分テアルニ何トメ遠ク行カルノトオレシテ云フ

親朋盡一哭鞍馬去孤城
トテモトラス鞍馬ニノツテ行カルユヘニ
朋友ドモモ泣クヨリ外ノハナイデアアル
草木歲月

晚関河霜雪清今ハ歳ノ晚デアアルニサキへ行レテイカフ難義ナラテアラフ。清ト云字ハ寒イキミナル春ハキノコトナドニツニツカフトツカヒソコナヒナル

別離已昨日因見古人情ヤウヤクニ兩日以前ニ別レタケレソナタラ。コレイト思フニ付テハ古人ガ別レテ悲シクハイカサ。尤ナコト、オモフ

題玄武禪師屋壁壁ニ墨画ガカイテアル。見テ作ルノテアル

何年觀虎頭滿壁畫滄洲座鋪中ノ壁ニ山水ヲエカイテアルガモ仙境ノ滄洲イカサマ。古イモノテ常ノモノ画トハ見ヘ又晋ノ顧愷

海流之ガ画テカチゴザラフト云フデアアルコノ方テ云フナラバ。イカフ古フ見ヘマスガ。イカサマ。古法眼ノ画。テゴザラフト。云フホドノコト 赤日石林氣青天江

錫飛常近鶴杯渡不驚鷓玄武禪師ガカタワラノ壁ニ鶴ガ書テアルガ近クテ。錫杖ヲフリマハサル、ケレ画ノコトユニ飛ダテ

似得廬山路真隨惠遠遊坐敷ノ体ヲヨクミレバ。カフ処モナイ廬山ノゴトクアル。錫飛ハ梁僧誌公ガ故事ヲ用タ常トイノ守テ。画ノコトヲセラセルデアアル。玄武禪師ハ益渡ノヤウニ無心ナル人ニ。鷓ノソバヲ通ラレテモ。驚カヌデアアル。不驚鳥ノ二字テ。画トキカセル

五臺觀滕王玄嬰ノタテラレタ道觀デアアル

浩劫因王造平基訪古遊浩劫ハ道書ノ文字デスツト世界ノ始ノコトニナルタヒ。サレイニ借リ用フ。サレコノ五臺觀ハスツト。始ノコト

留額額ノラニナドニ。綵雲ノ中ニ。蕭史弄玉ノナド。ホリモノ。ニ。アツテ。滕王ノ真筆ノ宮闕。通君帝額。ナドガ。掛ケテアル。魯ノ靈光殿ノ額ヲ。恭王ガ書レタヨツテ。借リ用ルデアアル

乾坤到十洲ルニツイテ。宮闕ニ。天帝ノ像ガ立テアリ。ソレヨリ。廊下ツタ。イニ。群帝ノヤレロガ立テアル。乾坤ノ間ニ。十洲ノ仙境ガアルト。聞タガ。イカサマ。人傳有笙鶴時過北山

觀李固請司馬題山水圖掛ケモノカ巻キモノニアルト見ヘル

方丈渾連水天台總映雲海ヒノ仙境方丈山。渾連。水ガクルリト。リマレテ。書テアル。陸地ノ仙境天台。總テ雲ニ映レテ。書テアル

人間長見畫老去恨空聞間ハ画テバカリ見テ居ル。本ノ天台山ヲ。バ空ク。詩テガカリ。聞テソレモ。手ガ若クハ行テ見ヤウニ。イマハ。年ガヨツタ

范蠡舟偏小王喬向鶴不羣方丈ノ水中ニ。小舟カ。一艘画イテアルガ。コレハ。イカサマ。昔ノ范蠡ガ。功成名遂テ身退。天ノ道也。云テ。五湖ニ舟ヲ浮ヘ。去タト云フガ。イカサマ。コレハ。范蠡ガ舟。テモアラフ。偏ノ字。テ画ノコトヲキカ

唐詩選 卷三

卷三

卷三

卷三

卷三

卷三

卷三

セル天台ノカタワラニ鶴ガ一羽格別ニ画テ
アルガイカサニコレハ王喬ガ鶴テカナアラフ
此生隨萬物何處出塵氣
鶴ヤ范蠡ガ舟ナドニツテ行クナラバ方丈天台マデモ行カレイモナゲモナイガ何ヲ云フアモ吾ガ
世界ハ万物ニシタカツテ塵氣ヲ出カ子ノ井ルニヨツテ中々仙境ニ到ルハナラヌ又雲アバカリニ
テ居ルヨリ外ノ
コトハナイテアル

禹廟

禹ハ天下ヲカケマツテ世話ヲヤカシタユニ処々ニ廟ヲ
立テ祭テアルコレハ三巴アタリニアルト見ヘタ

禹廟空山裏秋風落日斜

竜蛇ハ孟子ノ文字掃袖公書經禹貢ノ文字テアルガ
モノサビシイ空山ノ内ニ禹王ノ祠カ立テアツテ時節ハ秋
ナリ日ハ晩方テイカフモノサビシイ時分テ禹廟ノアレ
テ又荒庭ニ掃袖ガタレテアレバタレトルモノモナイ
荒庭垂掃袖古屋畫龍蛇

雲氣生虛壁江聲走白沙

廟ノカタワキノ外ノ壁ノ間ニ
スキノアル処ヨリ雲カチライ
ト立上ツテ下ノ谷川ナドヲグイテ見シバ水ガ
早知乘四載疏鑿控三巴
水ニ舟陸ニ
早クシテ白沙ナドガ流ルコレ禹ノ功デアアル

輶山六椽此ノ四載ニ乗ジテ山河ノ世話ヲヤカシタ大功ヲトウカラ知テイル向フニ見ヘル処ノ三巴江古
水カタマツテ泥ノヤウチツテラツタラ若土ヲホリサキツテタマツテアツタ水ヲ流シ出サレタアル

旅夜書懷

杜子美カ南方ニウロタヘテ居タ時分ニ
舟ニツテ居テヨモスガノ景ヲ作ル

細艸微風岸危檣獨夜舟

前對テ云出スサテ此川岸ニ舟ヲツナイテカ
ラミレバソロソロト微風ガ草ヲ吹テヒタテ面白クヤウナ

月湧大江流

舟中ヨリ平野ノ方ヲ見クメハ面三星ガキラキララリト
名豈文
月ヒラケテアツテ又月影ハ大江ノ水ニナガルレウニアツテ

章著官因老病休

ソガ境界ヲツククト思テミルニ名トイフモノハ文章ヲ上手ニ垂タトテ
ラハルモノデモナイソウナワヒ入ニ少ラ子座コノ通りニ浪人ノ居ル

飄飄何所似天地一沙鷗

此ハウツク不斷常住ヒヨイトメ舟ニ
ノツテ居ルニモノハ何ニ似タア
境界デアアルアリニセイデーアル

船下夔州郭宿雨濕不得上岸別王十二判官

夔州ノ城下ノ外郭
アリヨモテ泊テ居ル
ハツリフシ雨が降テワガ友王判官ガ処ヘモ行カレヌ
是非モナイ義ト思テ留別ニ作テアル

依沙宿舸船石瀨月娟娟

磯キハノ砂ノ上ハ大船ヲ推シアゲテトツテ居ル船ノ
中カクソノアタリヲミレバ岸キハノ洲ノ出テアルオノ夜イ
瀬ノ上ニ月カゲカ娟々トキヨラカニ
風起春燈亂江鳴夜雨懸

晨鐘雲外濕勝地石堂偏

城下ノ方アトキ
鐘ヲツク音ガ
久其トキ江水ガ鳴テ大雨ガアタメノ
晨鐘雲外濕勝地石堂偏

柔艸輕鷗外含悽
雨ヲ帶テキヨユル勝ヒテ景色ノヨイ処ナレバ石堂ノ方ハカタキハ
ヨツタトコロニ雨中テ舟ヨリ上テ行テミルガナラヌ残念ナ義デアアル

覺汝賢ラバ乗テ行テ至判官ニ逢テ來ヤウニ何ヲ云フテモ大船ヲツテ居テイテロクイモラ

又ニ悽然トアハレテ含テイカサニ小舟ト云モノハコリ

登岳陽樓洞庭ノ岳陽樓ニテ懷ヲ

昔聞洞庭水今上岳陽樓昔洞庭風景ノクヲ今上岳陽樓ニボツテ直ニ見テフロスニ

南坪乾坤日夜浮見又乾坤ノ間ニアルトアラユルモノガ夜ニ書トナク浮ミテエユル

親朋無一字老病有孤舟方々ヲナガハルニ付テ都ヲ思ヒ出ノ久々此邊ニ到ルテ

戎馬關山北年老ハテ多クシテ此小舟ガカリチカラニ居ルト云フハアサシイ

憑軒漱泗流今關山ノ北アタリモ云スルガサウイテ軍事カタ又ニ付テ中々故郷歸ル事

次北固山下南方ノ北固山ノ下舟ニツテ

客路青山外行舟綠水前舟中ヨリ見レバ青山ノホトリ川畔通リノ客路ノ往來カ引ツ

湖平兩岸澗風正一帆懸ツイテ手前ハナリ始終舟ニリ此北固山ノホトリモ云テ

海日生殘夜江春入舊年以ヒノ句名句テアルニワタス処ノ景ヲ云今コノ

遠歸雁洛陽邊江南ノ替タノフニルニツケテモ故郷ノヲ思ヒ出レテ狀文ヲアラフモ

江南旅情楚國ヨリ吳國ノ境

楚山不可極歸路但蕭條楚山極ムカラステシモカギリモナイ処ヲヒトリ

色晴看雨江聲夜聽潮海ノオモテヲミレバ近クハレテタリナガラ遠クは雨ノ

近書寄北風遙カヘテ都ノ方ニ狀文ヲアラウト思フテモハルナクユヘトケラレマ

空潭橋無媒寄洛橋具楚ノ間ニ橋抽ナドモタタサニ路ハタニモハル北方ノ都方

空潭橋無媒寄洛橋具楚ノ間ニ橋抽ナドモタタサニ路ハタニモハル北方ノ都方

空潭橋無媒寄洛橋具楚ノ間ニ橋抽ナドモタタサニ路ハタニモハル北方ノ都方

空潭橋無媒寄洛橋具楚ノ間ニ橋抽ナドモタタサニ路ハタニモハル北方ノ都方

空潭橋無媒寄洛橋具楚ノ間ニ橋抽ナドモタタサニ路ハタニモハル北方ノ都方

蘇氏別業

蘇氏ノ者ノ下屋敷ニ行テ作タモノデア

別業居幽處到來生隱心蘇氏ノ別業ハ都ヲハナレテモノシツカナテ我ハツ子ニ城下ニ居ルモノユニ隱者ノ趣キハ知ラヌカ今コノ

南山當戶牖澧水映園林向フニ南山ガ戸牖ニカニ澧水ハ園林ニウツロフテ庭ラ

竹覆經冬雪庭昏未夕陰屋敷ノマワリニ竹ガ裁テアツテキニ殘テアル雪ノ上ニ覆ヒカニツテアリ庭ノ

寥寥人境外間坐聽春禽實ニカヤウナ風景トイフモノハ他処ニイ

望秦川秦川ハ長安ニアル川テソレヲ望テハヒタ射ヲ作ルムデア

望秦川

秦川ハ長安ニアル川テソレヲ望テハヒタ射ヲ作ルムデア

李頎

秦川朝望迥日出正東峰遠近山河淨遠迤城闕重秦川ノ廣々ト

秋聲萬戶竹寒色五陵松サテソノ家ゴトニ植テアル竹ニ風ガアツク見コルテアル

客有歸興歎其霜露濃コレヲノ風景ヲミルニ自チモトモトモト急ニ故郷ニカケリタノフツテ凄然ト

宿龍興寺

畫コノ寺ノ來テ夜ルニテ

香紉夜忘歸

今コノ龍興寺ニ來テミレバ向カノ風景ガ面白イニヨラテ夜

燈明方丈室

方丈ノ間ノ方ニ常燈カ夜晝ト

白日傳心淨

ソラニ白日ノキヨクカツテアルニテ

淨淨不盡處

庭ニ蓮池ガアルカソノ音蓮ノ如ク

天花落不盡

ニリニ染ヌ法ヲ以テ人ニ徴妙ヲ

喻飛

飛ニワルヤウスイカサニ清淨ナ義デア

胡笳曲

樂府題テ龍城ニテ居テ笳ヲ

城南虜已合一夜幾重圍

城ノマワリヲ悉スルガトリ巻テ

自有金笳引

夜幾重トモナクトリカコム

能令出塞飛

晉ノ劉琨ガ胡騎ニ圍ミレテ難ガナトキ軍中ニヨク笳ヲ吹クモノ

聽臨關月苦清入海風微

手前ニ胡笳ヲ上手ニ吹クモノカアツテ出塞

曲

曲ヲハルカニ遠クニ聞ユルヤウニフク

明月ノソノア聞エニイヨクアワヒアル。笛ノ曲ニ関月トイフガアルヨツテ。ソノラオモニイノタマテ
アル。ガスミ上ツテ。風ニシタガツテ。胡ノ居ル方ニテ。声ガホソウスガレテ。キコユルデアアル。

三奏高樓曉。胡人掩淚歸。金笳ハ羽子ヲ金テコロラヘテ入ル。胡笳ニ度吹テ。曉方ニ
イタツテ。高樓ヨリミル。哀ニミタヘハ。人帰リニ人

破山寺後禪院

同王徵君洞庭有懷
兵氏徵君ト云。天子ヨリ召出サレタ。任ヌ。徵君ト稱スル
デアアル。此人ト共ニ洞庭ニテ。ソノテ。都ヲ戀レテ。思テ。作ルテ

張謂

八月洞庭秋。瀟湘水北流。八月コロ洞庭ニ來テ。秋ノ風景ヲミル。洞庭ノ
南ニアル。瀟湘ノ水ガ北流スルヤウニ。

里夢爲客五更愁。不用開書帙。偏宜上酒樓。カヤツニ。悲シイヲリニ。中ノ書物
コニサメテ。ミルヤハリ。旅客トナリテ。他國ヘウロクヘテ。居ル夢ヲ

故人京洛滿。何日復同遊。朋友ヲ思出シテ。吾ガ親シイ故人。京洛
ニ滿テ。居ルガ。何レノ日カ。都ニハツテ。共々ニ

破山寺後禪院
破山寺ノ真ノ院ニ
行テ作ル

清晨入古寺。初日照高林。朝日ヨリカヨイユニ。朝トウカラ出テ。古山寺ニウケ入テ。モ
ルヤウスエモ。云ハレヌ。オモ
レロイ景色デアアル。曲徑通幽處。禪房花木深。後ノ禪院ニ行ク。処ノ地ヲ云コノ
ニ句對ナラシト。手藝チヤ。禪院

山光悅鳥性。潭影空人心。朝日カアタカニ。サスニヨツテ。鳥モ心ヨク鳴テ。潭影ニ對ノ
ミテ。イニ。六。分別モワスレテ。自然ト。無心ニナツタ。萬籟此俱寂。惟聞鐘磬音

鐘磬ノ鳴ル音ノミ。殊勝ニ聞ユルデアアル。風ヤ木ノ葉ノオトモナク。ヒソソリトモノヲトモセヌ。又中ニ

渡楊子江。楊子江ハ直ニ海ニ近クテ。川ハヤク
廣イ。此方ノ七八里ホドモアルト云

桂楫中流望。空波兩岸明。楚辭ヲ出シテ。桂楫トイハス。クニ。舟ニ乘シタ。テ。手ニ
今ノノ。楊子江ニ乘出シテ。方々ヲ。ミニノ。ソメハ。テ。リ。フ。ミ

林開揚子驛。山出潤州城。北ノ方ハ。レゲフ。タ。林ノ間カラ。揚子
驛ガ。ミ。山ヲ。ウチニ。シテ。潤州城ガ。ニ

海盡邊音靜。江寒朔吹生。靜ハ波ノ音ノナイ。フ。マ。ヘ。テ。イ。フ。揚子江ハ直ニ海ニ
近イユニ。海盡ト云。邊地ノハ。ア。ア。モ。何ノ。サ。ワ。モ。ニ

更聞楓葉下。音ガレテ。秋ノヌハ。ア。サ。ヒ。シ。ヤ。タ。ス。テ。ア。ル

歷度秋聲。漸歷ハ風ノ木ノ葉ナドニアタツテ。ハ。ラ。イ。ト
鳴ル音ガ。スナハチ。秋ノ声トナツテ。渡ル

唐詩選 國守 卷三

唐詩選 國守 卷三

唐詩選 國守 卷三

唐詩選 國守 卷三

唐詩選 國守 卷三

聞笛

張巡ハ玄宗ノ忠臣テ。睢陽ノ大守ニテ居テ。安祿山方ノモノニカコミレ籠城シテ居テ。作夕詩デアル

峒巖試一臨 虜騎附城陰

峒巖ト高キヤグラニ上テ。敵ノキヲ見レ。ハニシテ。騎馬武者。城キハニシテ。リカテ。

不辨風塵色 安知天地心

ラドウレテカヤウニ風塵ガ起ツテ。ハカレウノドウナリ。ユクフヤラ。ワキニラレヌニツケテ。天地ノ心ハナラ知ラヌ

月近戰苦陳雲深

門ヲヒライテ。三ノ陣雲モチル間ガナイサウ。且夕

更樓上遙聞橫笛音

朝モ曉モ樓上ハ番人ヲ登セテ。吹テ。敵ノヤウスラウカハセル。ヨソテ。吏ドモカ樓上ニ居テ。キケバ。ハルウニ遠イ。吹テ。横笛ヲ吹ク

岳陽晚景

張均ガ戸部尚書タリ。罪ヲ得テ。饒州ヘ貶セ。岳陽樓上ツテ。夕方ノ氣色ヲ作

晚景寒鴉集 秋風旅雁歸

日モクシ。及フ時分ニ。鴉モソク。子ケラヘ集ル。時分カラ秋ノ一ニ。旅雁ナドモソク。帰リヤタル

光浮日出霞彩映江飛

前ノ句ヲウケテ。洞庭ヲ。オロセバ。夕日ガヨニス。チカニ。サシテ。水面ガ一面ニキラクト。ミル。霞彩ガ赤ク。映シ。タモノ。ト云フ

洲白蘆花吐 園紅柿葉稀

秋風ノ句ヲウケテ。洲ノ白サ。ナシ。沙地ニ。吐シ。ホウウサイテ。アル。ヨソテ。吐ト云フ。ハ花ノ

十分ニサクク。云園ノ柿ナドモ紅葉ヲシ。葉ガ落テ。稀ニナラン

長沙卑濕地 九月未成衣

長沙ハ暑者。氣ク。ソノ。九月ノ時分ニ。未ニ成衣

穆陵關北逢人 歸漁陽

穆陵關ハ。楚國ノ。イタ。地ノ名。テ。アル。地方ノ。漁陽ニ。歸ル。モノ。ニ。行逢。夕ニ。ヨソテ。ソレヲ。送ル。ノ。チヤ

楚國倉山古 幽州白日寒

楚國ノ。倉山。古。幽州ノ。白日。寒。場所ノ。楚國

城池百戰後 蒼苔幾

城池ノ。百戰。後。蒼苔。幾。カク。ノ。別ル

逢君穆陵路 匹馬向秦乾

君ト云フ。ハ。題ノ。人。テ。全ク。ノ。穆陵關ニ。於テ。多ク。其。ト。ニ。出會フ。夕ニ。モ。ウ。匹馬。ニ。ツケテ。北ノ。方ノ。秦。乾。ニ。向フ。テ。入ル

家殘 一葉舊猶存 家居ナドモノコリ少ニツテ。大方ハアル

掩淚看 通ルル。ナラバ。ギリニ。愁ニ。タヘ。涙ヲ。掩テ。ミル。テ。アラフ

題松汀驛

張祐

山色遠含空 蒼茫澤國東

松汀驛ハ。山ノ。中ニ。アル。馬次ニ。ニ。山。真ノ。方ヲ。遠ク。空ヲ。フクニ。先キ。ノ。ハ。モ。ミ。エ。又。ヤウ。ニ。アル。土。地。ノ。ハ。テ。フ

唐詩選 卷之三

張祐

海明先見日江白迥聞風

鳥道高原

去人煙小徑通

那知舊遺逸不在五湖中

聖果寺

釋處默

路自中峰上盤回出薜蘿

到江吳地盡隔

岸越山多

浸白波

下方城郭近鐘磬雜笙歌

鐘磬六樂器

唐詩選國字解卷之三終

唐詩選國字解卷之四

濟南李攀龍編選

皇和 南郭先生辯

門人 林元圭 錄

五言排律

五言排律ハヤミノ説ガ多クハ排行ノ義ヲヨイタトハ大名ノ供ウリノ如ク
セイ平ヲミロウタ男ヲエラニテ左右ニワカツガ排アルソノ通リニスイフ堅イ
ウツクシイ文字ヲトリノロテ對ヲトラ子バナラヌニ句或ハ四句ツニツコフ
云ニ轉ビテユク上ノ四句ニテザレキノコト云ハ其下ノ句ハ亭主ノコト云アル

送劉校書從軍

劉氏ノ校書ト云ノ書役ノ官ニ軍ニ
從テ邊塞ヘ行フ送ルノデアル

天將下三宮星門列五戎

對句ヲ以テ作り出入天將ハ天ノ將軍ト云フ星ノコトヲ星
スナハチ大將ノコトヲ三宮ハスナハチ三殿ト云如クニ云

天子ノ御殿ノコトヲ星門ハ天ノ星ニナラシメテ軍門陣屋ノコトヲ云テ上ノ天將ト對ニテ五戎ト云ハ五
兵ノ義ヲ行矢及子戈戟ヲモツタ兵モノコトニモツテアル先ツ出テ立ツヤウスフ云フテ大將ガ
天子ノ御殿ハ參内ノ御イトコヲ申シテ
陣屋ヘ下リ入數兵モムツク子ヲ用意セタ
坐謀資廟略飛檄佇文雄
坐謀ハ陣屋
資ハ謀
廟ハ廟
略ハ略
飛檄ハ檄
佇文雄ハ文雄

謀ヲタスケルト云フテ廟畧ハ何ニソ天子ニ重イ大事ガ出來ルト大臣ナドガヨリ合テ宗廟ニ於テ
相談カテルコトハ愨大將ノ謀コトニテ飛檄ハ檄文トテ軍中ニ急イ入數ノ入用ナドキニ速ク
ノ身方ノモノハ檄トイフ書ヲ以テ加勢ヲヒソノ外急ナコトヲ告ルコトガアルコトヲヤチヤチ
ノ意テ飛ノ字ヲツケタモノヂヤツトメカタノコト云フサテソモトハ戰ヘ供ニ行キヤツテ軍

場(出云)大将ノ側へ召マシテ居ナカラ。謀ラヌグラシ大将ノ計ヲ資ケラレ。イカサニスクシタ義テ
アルチヨット檄文ヲ書ト云フテモ。文章ノ達者ナモノデナケレハナラヌ云。ニソモトノヤウチ文
雄ヲ竹テ。書セルトヤ書。 赤土流星劍鳥號明月弓 軍装ノサカシヤウスラ
記ノアイサツコレデスニダ 云。華陰ト云フトコロノ

赤土ヲ以テ。又グミタテタ。及ノ流星ノヒカリヲミルヤウナ。劍ヲ帶シ鳥號ト 秋陰生蜀道
イフ明月ノヤウナ。弓ヲ持テユカレ。流星ハ劍ノヤキ及鳥號ハ弓ノ名デアカ

殺氣繞湟中 サムイビフシ殺氣ト云ハ。秋ハ殺伐ノ氣ナレドコデハ敵ニウチカツトコ
勝色ノ氣ガ湟中ト云フ処ヲ繞ツチ。 風雨何年別琴樽此日同 今日ソモト同
此方ノ師ノ勝テルト云フガ知ルルカ 久酒ヲ飲ニ琴

フ弾アワカレガ。フ後何ツマテノ別ニナリテ。 離亭不可望溝水自西東 離亭ニ
何ニ年ノ雨風ヲ終ルデ。アラウヤラ

ソハミタリニテタリガノ。又ナセナレバ。コノ離別ヲカナム身ヲミル。 駱賓王
コノナク溝水ガ西東ヘナカレル。テモ。カナレウテノゾレヌテ。アル

靈隱寺 寺ハスグレタ名処デ。コノ詩ハ駱賓王ガ坊主ニ
就鳥嶺鬱鬱岩峩龍宮鎖寂寥 先ツ山カラ云ヒ出ノ。就鳥嶺鬱然ト云。岩峩ト高
ト。人フトモヒヌヤウニアリ。以下ノ八句スグ 樓觀滄海日門對浙江潮 樓カラ直ニ
レタコトノミヲトリ出。噴地ヲホムル

日ラミルヤウス。門ハ浙江ノ潮ニ向ヒ 桂子月中落天香雲外飄 ヨモスガフ月ガカ
アラアアルヤウナ。ヨツテ。約スト云フ

遠剡水取泉遙 山ノタカク遠イトコロ。塔ガ建テアルヲ。蘿ニトリツイテノボル。 霜薄
ホラクホメテ。カケヒニシラハルカ。遠クノ山ヲク方カラ泉ヲ取テウツタカカ

花更發氷輕葉互凋 霜ガウスニヨツテ。花カケカラハサキクスル氷モ。キヒニク 夙齡
ナイヨツテ。草木モ凋ム葉モシボ。ヌ葉モアリ

尚遐異披對滌煩囂 ソレワカイトキヨリ。カヤウヲ遐異ノ世ヲハナレタ処ヲ。オモニコフ思フ
テ。イタガ今コノ処ヘキテム子ヲヒライテ。コノ境ニ對スバ心ノ煩

待入天台路看余渡石橋 天台山ノミチヲミツケテ。石橋ノ危キ
マタコノヨウナダンデハナイ。追付仙術ヲエテ。天台山ノミチヲミツケテ。石橋ノ危キ
処ヲ。ワタツテオメニカケヤウ。天隱寺ノスクレタミツイテ。天台山ニテ。ユクノ氣ガツイタ

病温城望軍營 通リカ。ツテ。軍營ノサカシナラ
見テ。作ツタノテ。アル

膚地寒膠折邊城夜柝聞 弓ノミカカワイテ。北狄ノヒタモノウチ入ルビ。エ邊城
ノ軍營テモミナ。夜マロリノ柝子木ヲキヒク聲テ。油

斷ヒヌ 兵符關帝闕天策動將軍 大将ノ重イコトヲ云フテ。大将ノ兵ノワリ符ハ
デアル 天子ヨリ。アツカツテ居ル大坂ナモノ。ヤ。人事

善惡ハ大将一人ニカリテ。何ゾ事ガ出來ルト。天策 塞靜胡笳徹沙明楚練分
屋ニテガ動スルト云フ。スレバ重イ義デアル

大将ノ下知ハヨニヨツテ。ヨモスカラ陣屋ノヒツソリトシテアル云。胡笳ナドモ通リヌケテキニユル。
妙ハラニ陣トリヲノ居ルニ。妙ノ白イト兵トモノキテイル衣裳ノ白イトガ。ハツキリト三分テアル

唐詩選國朝詩解

唐詩選國朝詩解

唐詩選國朝詩解

唐詩選國朝詩解

唐詩選國朝詩解

唐詩選國朝詩解

唐詩選國朝詩解

唐詩選國朝詩解

風旗翻翼影霜劍轉龍文大將ノ陣屋ノ方ニ旗ヲタチナラベテフクリフニ風吹テ旗ノ足ノヤウチニテ吹カセテテ九ニナ劍ヲ又

白羽搖如月青山斷若雲白羽ノ矢ヲ負テ武者トモノ

烟踈疑卷幔塵滅似銷氣煙モキレグニテツテ見ルガ軍事モ終テ幔幕ナドヲ卷ヤタニ思ハレ塵埃モタスニ軍事ノ息氣モ

投筆懷班業臨戎想顧勲晋ノ顧榮カ勲功ニモオトラマトソノ功ヲ思フヤツテ云フ

還應雪漢恥持此報明君漢ノ恥ト云フハ高祖ノ匈

在廣聞崔馬二御史並登相臺崔氏馬氏ガ二人ニ御史ノ官ヨリノ相臺宰相ノ役処ニツメル尚書郎ノ官ニナツク

蘇味道蘇味道

振鷺纒飛日遷鶯遠聽聞詩經ニ振于飛トアリ纒ニ飛ブ日ト云フハニカタ參

明光共待漏清曉覽各披天子ノ御清覽ニアツカリ各ニ入トモニ雲ヲ披テ白日ヲノソム如ク天子ノ玉顏モ自由

雲今尚書郎ニナラレタユニ朝夕ニ漏刻ヲミツテ明光殿ノボリ天子ノ詔ヲ書クトハ直

喜得廊廟舉嗟為臺閣分悦ハレハ今コノホドノ官ニテナラレタ

懷柏悅新握阻蘭薰又選ニ松茂ケハ柏悅フトアツテ同類柏感ニテ同役ノ立

冠去神羊影車迎瑞雉羣神羊ハ獬豸ノトテ獬豸冠ト云フハ御史ノ冠テ今

遠從南斗外遙望列星文我遠南斗ノ外ヨリハルカニソモトタチノ列星ノ文

奉和幸韋嗣立山莊應制韋嗣立中宗ノ御飯依ノ隱者トコノトキ彼ガ宅ヘ

李峤李峤

奉和幸韋嗣立山莊應制天子ノ御幸ナラセラヒテ御製ノアリケルヲ和シ

冠去神羊影車迎瑞雉羣神羊ハ獬豸ノトテ獬豸冠ト云フハ御史ノ冠テ今

遠從南斗外遙望列星文我遠南斗ノ外ヨリハルカニソモトタチノ列星ノ文

奉和幸韋嗣立山莊應制天子ノ御幸ナラセラヒテ御製ノアリケルヲ和シ

李峤李峤

奉和幸韋嗣立山莊應制天子ノ御幸ナラセラヒテ御製ノアリケルヲ和シ

李峤李峤

奉和幸韋嗣立山莊應制天子ノ御幸ナラセラヒテ御製ノアリケルヲ和シ

李峤李峤

奉和幸韋嗣立山莊應制天子ノ御幸ナラセラヒテ御製ノアリケルヲ和シ

李峤李峤

奉和幸韋嗣立山莊應制天子ノ御幸ナラセラヒテ御製ノアリケルヲ和シ

李峤李峤

南洛師臣契東巖王佐居 コノ韋嗣立洛陽ノ東南ニ引コシテイラレリ。尋常ノ

上カナウラ云フ。カバ東山ニ引コシテイナカフ。幽情遺紙晁宸眷曷樵魚

天子ノ補佐モ同前ト云フモノデアル。幽情遺紙晁宸眷曷樵魚

ナサルバ山中ニ幽情ガ生セラレテ。天子貴ト御冠御裝束ヲモ

御ワスレサレテソノアタリノ雄夫ナドノイヤキモヲモ御覽アル。制下峒山蹕恩回瀾水輿

山デイニレハ黃帝ノ黃成子ニチヲ問ハレタガアルヨツテ。コノモチコシタモノチヤ。天子ヨリモウ御

供マワリソロヘニセイト仰セ付ラレガアル嗣立ヲバ格別ニラボシメヌエ。天子モ御輿ヲメグラサル

洛東ノ瀾水ノホト。松門駐旌蓋薜幄引簪裾

山莊ノヤウスラ云隱者ノコトニ。門近

リハ御幸ナサレタ。幕ヲハリミワレテ置イテ。大勢ノ官人タチヲ案内シテ。輿ノ方ハ引テユク

石磴平黃陸

半ハ御坐処モ。雲霞仙路近琴酒俗塵疎

雲霞ハ仙人ノ用ニルモノデ。實ニ仙路モ

同前グ。酒ノタシシモ俗ヲハナレテ

喬水千齡外懸泉百丈餘

以下屋ニキノ古イコト云フ。先祖

車古リタル大木ヒソコウテアリ。庭ノタリノ瀑布

ナドモ百丈ホドアツテ。高イ処ヨリツルテアル

崖深經鍊藥穴古藏書

崖ノ深クハナイソウテ雲霞モタナヒキ。琴

ナドテツテアル処ヲミレバ。イカサニ韋氏ノ先祖ノ内トシ。丹葉ナドヲ子ラレタ処トミ。ル又古イ岩穴

ナトガアルコトモ定テ先祖タチノ道書ヲモオサメテ。置シタ処ツクテ。以下嗣立ガ器量ニ比レテ

樹宿搏風鳥池潛縱壑魚

大木ナドガ生ハ茂テアルニ。大鳥ナドガスイソウニ

ノアルト云ハ大抵ノ一デハナイ。嗣立モ

有ガタク思ハレイト云フノデアアル

寧知天子貴尚憶武侯廬

結句ハ嗣立ガ御恩ヲフカクカウムルヲ蜀ノ先帝

ノアルト云ハ大抵ノ一デハナイ。嗣立モ有ガタク思ハレイト云フノデアアル

陳子昂

白帝城懷古

日落滄江

城臨巴子

深山尚禹

巖懸青壁

斷地險碧

流通

古木生雲

際歸帆出

霧中

碧水

通

古木

生雲

際歸

帆出

霧中

碧水

通

古木

生雲

際歸

帆出

霧中

碧水

通

古木

生雲

カ、ツテ古木モ雲ノ中庄ジテアルヤウミハ川中モ霧力下リテマツクラニテアル処ヲ舟ニ乗テカハ川途去無限客思坐何窮カ
ウ水ガ早イニヨツテマツクラナ中ヲトト云フアテドナニ乗テ行キ客中ノ思ヒモマサマダ生スドモキワメテ思ヒトメルモナイデアアル

峴山懷古

峴山懷古
峴山ハ關及ダ
練馬臨荒甸登高覽舊都
屬兵秣馬トテ左傳ノ文字テアル峴山ハ關及ダ
夜中カラシタクシテ朝トク峴山ニボリ古ハ

練馬臨荒甸登高覽舊都
練馬臨荒甸登高覽舊都
練馬臨荒甸登高覽舊都
練馬臨荒甸登高覽舊都

碣尚想臥龍圖
孔明ガ隠レ居タ隆中山ヲ見ハゾムニツイテ孔明ガ
八陣ヲ石ヲ以テ圖シテミタト云フヲ思出ス
城邑遙分楚

山川半入吳丘陵徒自出賢聖幾凋枯
賢聖幾凋枯
賢聖幾凋枯
賢聖幾凋枯

樓晚氣孤誰知萬里客懷古正踟躕
野樹蒼烟斷津
野樹蒼烟斷津
野樹蒼烟斷津
野樹蒼烟斷津

贈蘓味道
味道北狄ノクハ番手ニ行テ
杜審言
杜審言
杜審言
杜審言

北地寒應苦南城戍不歸
今ソコモト北地へ行テイラルコトユヘサソサフテナシギナ
一デアラス都ハカヘルコトモナラスツトメライフルト云ハ

邊聲亂菴笛朔氣捲戎衣
起句ノ苦ノ字ヲウケテ
コノケムイニツイテ邊塞ノ
雨雪關山暗風霜

艸木稀
雨雪モヒタモノ降テ関山アタリモクモリワタリテ暗ク風霜ノ強イニ艸木ハ
胡兵
胡兵
胡兵
胡兵

戰欲盡漢卒尚重圍
サリナカフ胡ノ兵モ大半尽タト云フソノヒコノ方カラ行テイ
ル兵バガ胡ヲ打カコニテコノ方ノヨハミハミハ

雲淨妖星落秋高塞馬肥
ソラモハレ惡星モヲチタレ追付軍モ治ルデアラス
コトニ馬モ肥テ達者テルジヤニカケマソリニモヨカ

據鞍雄劔動搖筆羽書飛
鞍ニヨツテ太カラフリマワセザゾコキニヨイテ
アラフソコモトハ文章ノ達者ニイカウ軍中ノ

調法ニテラ輿駕還京邑明遊滿帝畿
大將ノ惣ハ數ヲソコヘテ京カヘラルハ
ハ朋友トモガ都ニミチテ待テイル

方期來獻凱歌舞共春暉
今カラ預メ期テイル來春首尾ヨクカヘラレテ凱
陣ノ歌ヲ獻ジテ天子ヨリ御酒宴ニ下サレタナラ

巴ドモ歌舞シテタノ
レムデアラス

蘇員外味玄夏晚寓直省中見贈
同役ノ郎官が六月ノ末天子ノ
詩ヲ作ラコシク

沈佺期
並命登仙閣通宵直禮闈
員外ハ尚書省ニ属シテ神仙門ノ内アリ故ニ仙閣
ト云フ崇礼門ハ尚書下舍ノ門ナルニ礼闈ト云フ

膳侍史護朝衣
官ノトエハ天子ノ大寺ノ基処カラ夜食ヲ供シテ侍史ハ女官ト郎
員外郎ノトメ処崇礼門ノワキニアル礼闈ニ寓直ニシテトマツテゴザル
大官供病

卷幔天河入開窗月露微
役外ノ景ヲ云フ幔ヲニクト直ニ天河ガカレコム
ヤウニミ惑ラヒラクトウス月夜ユ露ノライタ
護ノイ

小池殘暑退高樹蚤涼歸
夏晩ノトエ暑氣モシリゾキスレク
ナリマタ秋ニチラ又ウチカラ冷カニ秋ニ
ホノカニミル

冠劍無時釋軒車待漏飛
公用ノミケイ役外ニ表束ヲトクモナ
ク夜アケノ漏ヲハツテ直ニ參内ニアル

明朝題漢柱三署有光輝
漢ノ田鳳ガ郎官ヲソトメレトキ容儀端
正ナリ吳帝ノ目ニトマリ題柱曰堂
張京兆田印トホメラレタガアルハ明朝ソモト參内セラレ量ヌクシタユハ格別ニ天子ノ御目
ニトマリ杜ニ題セラハナラハ同役ノワレラ三署ノモノデモイコウ外フニヨイテヤ尚書省門下
署ト云フナリ

同書舍人早朝
スアリトクカラ參内スル
ニ夜アケノワレラ

閭闔連雲起巖廊拂霧開
夜カ明ケレト禁裡ノ表御門ニ雲連テ高ク起テアルガニ廊下
廻リモラトモ曉方霧ヲ拂ラソクヒラク巖ハ名高イト云フ

玉珂龍影度珠履雁行來
シヨリ官人ルガ玉珂ノカサリタテ竜ノ影ノウチヌク
女馬テシテクルモアリ珠履アソシテ順列テ參内ニモアリ
長樂

宵鐘盡明光曉奏催
長樂宮ハ鐘ノアル処テ夜ノウチニツク鐘モツキ
レフタニ明光殿ニ天子
奏聞スルヲ催シテトコトモハワレモ早舍人ト同シヤウニ

一經傳舊德五字擢英材
以下ニ句テ字又フホメルソモトハ親ノ旧徳ヲ
ツタエテ漢ノ尊賢ニモラトフ又オノソクル

儼若神仙去紛從霄漢回
儼ニシテリツハナコトチヤ神
ト云フ

千春奉休曆分禁喜趨陪
千春トモニカヤウナケツコウチ御世ニ奉レツ
カテオ徳ノスグイタソモト分禁喜ハ

趨陪スルハ仕合ヒナギト喜ニシフゾニスル休曆ハカワラヌケツコウチ御代ト云フギニナル趨ハ趨走ノ
キテウヤミウ陪ハ相伴フ分禁ト云フハ韋氏ハ中書郎デハハ尚書郎デハ御近習ムキノ役
ナレモ禁中ノ内テ役外ガ
チゴフコハ分禁ト云フ

趨陪スルハ仕合ヒナギト喜ニシフゾニスル休曆ハカワラヌケツコウチ御代ト云フギニナル趨ハ趨走ノ
キテウヤミウ陪ハ相伴フ分禁ト云フハ韋氏ハ中書郎デハハ尚書郎デハ御近習ムキノ役
ナレモ禁中ノ内テ役外ガ
チゴフコハ分禁ト云フ

趨陪スルハ仕合ヒナギト喜ニシフゾニスル休曆ハカワラヌケツコウチ御代ト云フギニナル趨ハ趨走ノ
キテウヤミウ陪ハ相伴フ分禁ト云フハ韋氏ハ中書郎デハハ尚書郎デハ御近習ムキノ役
ナレモ禁中ノ内テ役外ガ
チゴフコハ分禁ト云フ

趨陪スルハ仕合ヒナギト喜ニシフゾニスル休曆ハカワラヌケツコウチ御代ト云フギニナル趨ハ趨走ノ
キテウヤミウ陪ハ相伴フ分禁ト云フハ韋氏ハ中書郎デハハ尚書郎デハ御近習ムキノ役
ナレモ禁中ノ内テ役外ガ
チゴフコハ分禁ト云フ

趨陪スルハ仕合ヒナギト喜ニシフゾニスル休曆ハカワラヌケツコウチ御代ト云フギニナル趨ハ趨走ノ
キテウヤミウ陪ハ相伴フ分禁ト云フハ韋氏ハ中書郎デハハ尚書郎デハ御近習ムキノ役
ナレモ禁中ノ内テ役外ガ
チゴフコハ分禁ト云フ

趨陪スルハ仕合ヒナギト喜ニシフゾニスル休曆ハカワラヌケツコウチ御代ト云フギニナル趨ハ趨走ノ
キテウヤミウ陪ハ相伴フ分禁ト云フハ韋氏ハ中書郎デハハ尚書郎デハ御近習ムキノ役
ナレモ禁中ノ内テ役外ガ
チゴフコハ分禁ト云フ

趨陪スルハ仕合ヒナギト喜ニシフゾニスル休曆ハカワラヌケツコウチ御代ト云フギニナル趨ハ趨走ノ
キテウヤミウ陪ハ相伴フ分禁ト云フハ韋氏ハ中書郎デハハ尚書郎デハ御近習ムキノ役
ナレモ禁中ノ内テ役外ガ
チゴフコハ分禁ト云フ

趨陪スルハ仕合ヒナギト喜ニシフゾニスル休曆ハカワラヌケツコウチ御代ト云フギニナル趨ハ趨走ノ
キテウヤミウ陪ハ相伴フ分禁ト云フハ韋氏ハ中書郎デハハ尚書郎デハ御近習ムキノ役
ナレモ禁中ノ内テ役外ガ
チゴフコハ分禁ト云フ

奉和幸長安故城未央宮應制
十二月三日ノ御幸ナリ。漢ノ都ノ未央宮ノアツタ処ハ長安ヨリハスコ北ヨ

ツノアル御幸ノ作ヲ和スルナリ

宋之問

漢王未息戰蕭相乃營宮
漢ノ高祖ノ戰ヲヤメス自身征伐出ラシタサシク壯麗

一朝盡威靈千載空
壯麗ニテカカルトテリツハニ作りタテ殿閣モ朝ニ

皇明帳前跡置酒宴羣公
今徳ノアキラカナ天子ノコノ処行幸アツテカカレ

寒輕綵仗外春發幔城中
天子ノ行幸ニ寒モウスクアタカニ思ハレ綵仗

樂思廻斜日歌詞繼大風
廻斜日ハ淮南子ノ故事テ天子

今朝天子貴不假叔孫通
今朝天子貴不假叔孫通

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

天子ノ御制作ヲホメテムカシ漢ノ高祖沛宮ニ御幸アツテ酒酣ニ大風起兮雲飛揚スト

珠來

ル今日ハスツラレイ御游興アコトニ夜入ルテ還御ナラヌ今宵ハ暗日ノ一月ガナケレドモソレモ苦勞ニナラヌ大方面カ明月ノ珠ヲフクンデ來ルデアラフ。〇昆明池ノ魚ガ武帝ニ珠ヲ

獻ジタ故

和姚給事寓直之作

御史ヨリ給事ニナツタト見ユル

清論

滿朝陽高才拜夕郎

ソモトノハ大勢ノ中デモスグレタモノト。朝廷ニハイノ拜判ニ高オヲ以テエラヒ出サレ郎官ニ仰自ラレタ。〇日暮

入對

還從避馬路來接珥貂行

ソモトハ人ニ馬ヲサケル処ノ御史ノ役ヨリ來テ。御近処ニキノ貂ヲサシ

給事

給事ノナミ入ラレタ。〇後漢ノ桓典ガ故事ナリ

寵就黃扉日威廻白簡霜

珥貂

珥貂トハイタチノ尾ノヤウナモノヲ。冠ノ間ニサレバサム。〇御近処ニキノ貂ヲサシ。何デモラソレタ

柏臺遷鳥茂蘭署得人芳

ソモトノ本役処柏臺モ鳥ヲウツシテソモトノ役。昔ラセラレタ。アトモ殿學士ニル等朱博ガ朝夕

禁靜鐘初徹更疎漏更長

寓直

度文昌

曉方ソララミレ禁裡ノ西南ノ方ヲ武庫ノ方。天河カ低レモ。寓直光輝

重乘秋藻翰揚

寓直ノヤウスモソモトノ番ラレテイラル。ユニ人モカクベツニ思ヒ。〇重乘トハ秋ノケレキニ乗ジテ。文章モスグレテ。ヨク出來ルデアラフ。〇翰ハ文

暗投空欲報下調不成章

思ヒモヨラス。名詩ヲ。ミルノモノヲ又コノ

早發始興江口至虛氏村作

宋之間ガ南方ニ左遷セラレタ。ジフニ南方始興。縣ノ江ヨリ發足。〇虛氏村ト云ハ來テツクル

候曉踰閩嶂乘春望越臺

候曉夜ノ明ルヲ見合セマツテ。閩山ヲコトテ越ノ方ハ。宿

雲鵬際落殘月蚌中開

鵬際トハ莊子ニ北溟有魚其名爲鯀化而為鳥其名爲鵬。之背不知其幾千里也。怒而飛其翼若垂天之雲

露高哀石響音細泉回

桂ハ多サハ香バシイモノガ。朝露ガハイレメリツイテアル。ユニ尚尚香バシ

抱葉玄猿嘯銜花翡翠來

ルノ木ノ葉ノカゲ。猿ノウソクク。方キコノ中。南

中雖可悅北思日悠哉

カヤウナラモロイキヲ。雖可悅ヲモロフナイハ。尤モ知ルベシ。北思ガ日ヤハルカニナツテ。イツカハルト云フ。モ知ルベシ。

眞髮俄成素丹心已作灰

ソレハ吾ガクロ。髮モ素クナリ大功ヲタチ。立身セヤウト。思フタ。丹心モ灰トナリ。ナモカモヤクニタ。又アサシイキ。

何當首歸路行翦故園萊

心ハ公ナリ。火ノ色ハ赤ニヨツテ。丹ト置タモノデ。火ヨリ。灰トツリ合テアル。何當首歸路都ニ歸テ。アラフ。

謝眺詩云五回勝戰者去薊北山萊トアリ

ナラバ。故園ノ草ノハエレケツテアル。薊ノ山ヲ拂フテ。引コムキニナツタ。

同錢楊將軍兼原州都督御史中丞

サトキ大勢デニテ。送タモノ。同。楊將軍兼原州都督。

御史中丞トテ。兼テ西域ノ方ヘエクラ送ルナリ

蘇頌

右地接龜沙中朝任虎牙

ヲソノ南面スルトキハ。西八右ニアタル。ノモトノ。右地。西域ノ。龜沙ニ。イナアル。ハ。大。切ノ。處ニ。朝。任。虎。牙。

然明方改俗去病不爲家

然明方改俗去病不爲家。然明方改俗去病不爲家。然明方改俗去病不爲家。

禮登壇盛軍容出塞華

禮登壇盛軍容出塞華。禮登壇盛軍容出塞華。禮登壇盛軍容出塞華。

朔風搖漢鼓邊月思胡笳

朔風搖漢鼓邊月思胡笳。朔風搖漢鼓邊月思胡笳。朔風搖漢鼓邊月思胡笳。

旗合無邀正冠危有觸邪

旗合無邀正冠危有觸邪。旗合無邀正冠危有觸邪。旗合無邀正冠危有觸邪。

當者勞旋日及此御溝花

當者勞旋日及此御溝花。當者勞旋日及此御溝花。當者勞旋日及此御溝花。

奉和聖製途經華嶽

奉和聖製途經華嶽。奉和聖製途經華嶽。奉和聖製途經華嶽。

西嶽鎮皇京中峰入太清

西嶽鎮皇京中峰入太清。西嶽鎮皇京中峰入太清。西嶽鎮皇京中峰入太清。

玉鑿重嶺應緹騎薄雲迎

玉鑿重嶺應緹騎薄雲迎。玉鑿重嶺應緹騎薄雲迎。玉鑿重嶺應緹騎薄雲迎。

白日懸高掌寒空映削成

白日懸高掌寒空映削成。白日懸高掌寒空映削成。白日懸高掌寒空映削成。

軒遊會神處漢幸望仙情

軒遊會神處漢幸望仙情。軒遊會神處漢幸望仙情。軒遊會神處漢幸望仙情。

神遊會神處漢幸望仙情

神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。

神遊會神處漢幸望仙情

神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。

神遊會神處漢幸望仙情

神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。

神遊會神處漢幸望仙情

神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。

神遊會神處漢幸望仙情

神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。

神遊會神處漢幸望仙情

神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。

神遊會神處漢幸望仙情

神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。

神遊會神處漢幸望仙情

神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。神遊會神處漢幸望仙情。

張說

舊廟青林古新碑綠字生

青林中二神ヲ祭テアル舊廟ハモノ古リテモ此ノ
ゴ建ラレタ石碑ニモナタラカニ昔ガ生ノアル以下翻

解註 羣臣願封岱廻駕勤鴻名

羣臣臣等々岱山封禪ノ事ガアレカレト
願テイルニツイテコレヨリスグニ天子モ加焉ラ

メダラシ岱山ニ御幸ナサレ封禪ノ御儀式ガアツテ天子ノ鴻名ヲモ勒レワレクマデモ
名ヲシルシテカエリタイモノト天子ヲオスノ申ス心ニ云フナリ

秦和聖製早度蒲關

四字ガ天子ノ題テ蒲關ハ
汾水ノ口ニ開ルナリ

張九齡

魏武中流處軒皇問道廻

ルカレ魏ノ武侯呉起ト西河ニ舟ヲ没テ美哉山河
固是魏國ノ寶也ト云ワレタ処今天子モ都ニ

御カヘリナサル後ナレバ古ノ黄帝軒轅氏ノ廣成ニ
道ヲ問ワレシニ同事アルト聖人ニ比レテ云フ

長堤春樹發高掌曙雲開

長堤ノ春樹ノ發ル高掌ノ曙ノ雲ノ開ル

度人占仙氣來

天子ノ一ニ水中ニイル龍モ玉舟ヲ負テ度リコノ処ハ天子ノ御
カヘリナサル一ヲ雲氣ヲ見テシリ○此ハ令尹喜ガ老子ノ東ニ

河津會日月天仗俊風雷

河津ノ水神ガ會日月天子ノ
御供ヲモ風雷カ御先辨

東顧重關盡西馳萬國陪

東ノ方關處ニ過リ尽シ西ノ方ノ
國々ノ諸侯ガ天子モ御カヘリノ一ニ

還聞股肱郡元首咏康哉

イニ漢ノ世カラシテ此蒲關
アタリハ都チカクノ一ニ股肱ノ

事康哉トアリ

和許給事直夜簡諸公

簡諸公ヲ題シテ作タ詩ヲ九齡モ諸公ノ内ニ
和スルナリ簡ハ手紙ノヤウニテツカワス一ナリ

未央鐘漏晚仙宇霽沈沈

未央宮ニ於テ入相
ノ鐘モナリ日モクシテ祭禮ノ御殿モコンモリトモク

武衛千廬合嚴扃萬戶深

武衛ハ夜モスカラハリ番ラスル役
デ役處カクルリトトリマワメ

左掖知天近南窻見月

左掖ニ於テ天ノ近ク南ノ窻ニ見ル月

樹搖金掌露庭接玉樓陰

樹ノ搖ル金掌ノ露ノ庭ニ接ル玉樓ノ陰

他日聞更直中宵屬

他日ノ聞ル更直ノ中宵ノ屬

聲華大國

聲華ノ大國

寶風夜侍臣心

宝風ノ夜侍臣ノ心

所欽

所欽

寶風夜侍臣心

宝風ノ夜侍臣ノ心

寶風夜侍臣心

宝風ノ夜侍臣ノ心

寶風夜侍臣心

宝風ノ夜侍臣ノ心

寶風夜侍臣心

宝風ノ夜侍臣ノ心

寶風夜侍臣心

宝風ノ夜侍臣ノ心

逸興乘高閣雄飛在禁林

トニ興ニ乘シテ高閣ニ登リ詩ヲ作ラシコトヲ
レタガ今禁裡ニ寓直シテイル中モソコモトニ

先達テ飛マモハアルニイタレテモソコモトニツクモノハナイ

雄飛 寧思竊抃者情發爲

知音

合シモトヨリ詩ヲ作ル氣モナツタガソコモトノスクレタ詩ヲ見テ思ハスレタスニ和スル情ノ
發スルハソコモトノ詩ヲヨロコブモノガアルガ何ントドノ思ヤルソ寧思ニヤトカハツテニハナ

又ノ竊抃ト云フハ樂ノコトナレ此ノ方ノ小話ヲヨクウタフモノ近處ニ居テキクトキニ手前ニ心當ル
ノアルモノハマモレロイ処ニユクト思ハスレラズニ拍子ヲウツヤウナガ竊抃アル〇知音ハ鐘子期伯

雅ガ故事アツテ琴ノ音ヲ
キミル立音樂ノ上ニツイタフナリ

酬趙二侍御史西軍贈兩省舊寮之作

西軍ノ大將ヲツチイテ舊寮
トイハテノ相役ア九歳ニ成

石室先鳴者金門待制同

石室天子ノ秘書ヲアサメテラカル蔵テ學者ノ集
ル処ナル〇先鳴ハ左傳モアル通り職合ニ勝ツ

刀常願割持斧竟稱雄

標ノ割トイフハ黃帝ノ言ヲ述テ民ヲ治ルヲ示ス
オノスタレタ人ニカヲ操テ同ソトカハトイ治ムクイ

應敵兵初起綠邊虜欲空

應敵 虜 欲空

使車經隴月征旆繞河

使車 隴 月 征旆 繞河

コノ方カラアタマカチ出スニ隨分敵ガサワイテアノ方カラ軍ヲミカケルヲ持テトツクイヤウスラ
見トケテ此方ノ人数ヲ起シ敵ニ應ゾフヒクエイツデモノカノ勝テタル〇綠邊トイハ緑衣裳
ナドテイハバグルリノリノコトニル邊塞ノ北カラ西ヲオシメソノ
夷トモガミナクソコモトニ追ハレテテ大ニシマフテアル

風

御用テ性急ハルニ使車旗ヲ立テ隨頭 忽枉兼金訊非徒秣馬功
交河ノアタリヲ往來ヒラルデアアラフ

中カラ詩トシフ心モモソテアルケツコフナラトツラソクシラレテカタミケナイ 標トハコスニシキ処ガ
ラコシタガ柱アアル今ソコモトノケツコフナラ詩ヲミルニ徒ニ馬ニ林フノ武功ノニアラズ文章モスグ
レタ入テ

氣清蒲海曲聲滿柏臺中

器量ノスクシタ入エ蒲海アタリモ靜謐ニ治
リソノ名ノキユモ柏臺アタリニ滿ルデアアラフ

顧己塵華省欣君震遠戎

ソコモトノヤウナスケレタノモアルニヨツテ吾ガ身ヲカ
エリミレバ何ノ功モ立テス歷々トツ役処ニイテ華省

速戎ニ威ラフルワルハウラヤニイテデアアル 明時獨匪報常欲退微躬
上ニソツ功ヲ立テ御恩サへ報ノアラフナラバナゲヤリニハナサレナイソレモ
得ナラヌニツイテハイヅカコノ少シノ微躬ヲ退キ引コマフトゾンズル

奉和聖製送尚書燕國公說赴朔方軍

大臣燕國公張說ガ朔方ノ
軍ニ赴カルニツイテ天子ヨリ

御直ニ送別ノ詩ヲ被下シレヲ和シ
トイハテ詔ヲ和スリナリ

宗臣事有征廟算在休兵

廟算 征伐ニ由ルアリハ天子ヲハシメ百官ガ宗
廟ニ於テ御後式ノ上テ仰付ラルニヨツテ廟算ハカリ

寺侍選國字彙

宗臣事有征廟算在休兵

廟算 征伐ニ由ルアリハ天子ヲハシメ百官ガ宗
廟ニ於テ御後式ノ上テ仰付ラルニヨツテ廟算ハカリ

天子宗臣ハ大臣ト去意ハ鎮リニクイ朔方ニ大臣ノ征伐ヲ事トセラレハ
一掃リノ軍ヲ治ルヤウナ大将トハチガフテ休兵ヲコトフモトニテ行カレハ
天與三台座

人當萬里城 大臣ト云ハ天ニ於テハ三台人事ノ上テハ三公ニ當テ其夕重イテテソノ人ト
イハル人テ萬里ノ城ニアタルホドノ人ニ夷ビガメツタニテキタフハ及ヒモナ

朔南方偃革河右暫揚旌 カヤウチ人ニ朔南ニカレテ直ニミツマリ兵革ヲノ
ベレ治ルデアラフ河右ノアタリニミツラク旗ヲ

揚ラシタラ忽チ乱モ 寵賜從仙禁光華出帝京 ソレハ天子ヨリモ格別イロノ
賜ヲ下サレソノ上ニ御製作ニテ

山川勤遠略原隰軫皇情 山川ノ遠イ処ニ謀ヲメククシ勤
ル心ヲユカハ世界ノハテ野原沃

都ヲ出テユカル 為奏薰琴倡仍題珣劍名 ソレハ天子ヨリケツコウナ珣劍ニ
名ヲカキツケテ下サル肅宗ノセラレタフナリ

聞風六郡勇計日五戎平 ソレハ天子ヨリケツコウナ珣劍ニ
名ヲカキツケテ下サル肅宗ノセラレタフナリ

山甫歸應疾留疾功復成 仲山甫ハ周ノ宣王ノ一大臣ニ張説モテ云フソノ句ヲ
ウケテア我カ忽ニ平ラグコトニサタノテ早クカヘラレハ

歌鐘旋可望枕席豈難行 ソレハ天子ヨリケツコウナ珣劍ニ
名ヲカキツケテ下サル肅宗ノセラレタフナリ

四牡何時入吾君聽履聲 ソレハ天子ヨリケツコウナ珣劍ニ
名ヲカキツケテ下サル肅宗ノセラレタフナリ

奉和聖製暮春送朝集使歸郡應制 朝集使ハ國々ノ郡主ノ方カラ
人別帳ナドヲ持テ上テスケニ

王維 正月ノ御儀式ニ逢フテ歸ル郡主方間ニ直ニ來ルヲモアル郡主ヲ以テ
古ノ諸侯ニ比シテ天子ノ御製作ガアルニ付テソレヲ和スルナリ

萬國仰宗周衣冠拜冕旒 春秋ノゾブシヤウニ云ヒカケル唐ノ都ノ一ヲ周ト云ヒ出
シテ郡主ヲ諸侯ニ比ス○萬國ノ諸侯ガミナク唐ノ御

玉乘迎大客金節送諸侯 玉乘ヲ以テ
大客ヲ御

祖席傾三省褰帷向九州 今カエ
ラレハ

楊花飛上路槐色蔭通 今カエ
ラレハ

來預鈞天樂 今カエ
ラレハ

分漢主憂 都來テハ正月ノ御儀式鈞天ノ樂ニアツカリ國ニ
カヘツテハ天子ノ憂ヲ分テ民百姓ヲ大事ニカケラハ

宸章類河漢垂象 宸章
ノ類
河漢
ノ垂象

滿中州 以下天子ノ御製作ノアイサツテ天子ハタハ詩ヲ一首作テミナニ下サレハ天子ノ宸章
ノ御製作ハ天ノ河漢ノ如クニソノ垂象ノヒカリガ九州ニミチワタツテノコト也

追付ノゾミ見ルデアアラフ今却塞ヲ治メララタラバ クニミノ上ヘテウクヤウニ心易クナルデアアラフ

四牡何時入吾君聽履聲 ソレハ天子ヨリケツコウナ珣劍ニ
名ヲカキツケテ下サル肅宗ノセラレタフナリ

追付ノゾミ見ルデアアラフ今却塞ヲ治メララタラバ クニミノ上ヘテウクヤウニ心易クナルデアアラフ

追付ノゾミ見ルデアアラフ今却塞ヲ治メララタラバ クニミノ上ヘテウクヤウニ心易クナルデアアラフ

ナイ大ナル後手前ノ詩ハ
和作ユ天子ノホメテ云フ

送李太守赴上洛 李氏が上洛郡ノ太守
ナツテ行クヲ送ルナリ

商山包楚鄧積翠藹沈沈 ソコトノユカル、商洛山ノアタリハ古ハ漢ノトキハ楚
鄧ノ間コト暮ノクニ山カ青々トノ藹々トモオク

驛路飛泉灑關門落照深 山路ヲノボツテ一カ
ルニハルカ高イ処

野花開古戍行客 野花ノ開クニ古戍ノ行客
ノ心ヲノボラセテ

鄉音空林 ソコトノユカル、彼処山ヲクニアルユ、ソノアタリニ荒レテ夕暮手屋ニキナ
トニ野花ノナニトモ名ノシレヌ、花ナドカ咲テアルデアラス、行客ノ足音カ人カケモナ

板屋春多雨山城晝欲陰 オク山ノ家ナドモ板屋ヲニシテ
アルユ、春雨ガフリカニバサツカ

丹泉通魏略白羽抵荆岑 丹泉ハ川ノ名テコ
流レハ魏略縣

若見西山爽應知黃綺心 西山ハ即商山
テ商山ノ爽

送秘書丞監還日本 晁監ハ阿陪仲磨ガ子、玄宗ノトキ
秘書丞ヲシテ日本ヘスラ送ラナリ

積水不可極安知滄海東 積水ハ海ナリ海トイフモノハドコニモツクイテハテ
ヒナイユ、不可極ト云フ滄海ノ東ニナニガアルト云

九州何處遠萬里若乘空 九州ノ何レノ處モ遠クハ萬里ノ如ク若シテ空
アルト云フスガソコトノ力ハフル、日本モ九州ノ

向國惟看日歸帆但信風 向國ニテ日ノ歸帆ヲ見テ但シテ信風
ニキケバ朝

教魚身映天黑魚眼射波紅 海中ニ教魚ノ舟ヲ吞ミソフナ、大魚ナドカトキ、ウカシテ天ニ映ノマツ黒ニ、魚眼ノヒカリガ
波ヲ射テ、紅ニ見ユルソノ下リナ処ヲ通テユカルト云フモノハ、イコフナギナラテアラフ

鄉國扶桑外主人孤島中 ソコトノ國ハ日ノ出ルニ近イト云フニツテ、扶桑ノ本
ノ近処デアラス、子ナタノ主人孤島ノ中テ、天子ニ

別離於異域音信若爲通 異域ニワ
カシテイル

送蕭邑之武昌 李白江夏ニアルトキヲリク、江ニ臨テ
月ヲミルワカルニツイテ思出シテ作ル

黃鶴西樓月長江萬里情 今ノモトノユカルニツイテ、ワレモ共ニ行テ武昌ノ黃
雀樓ノ月ヲ見タイト思ヒ出テ、長江ニゾツテ、

春風三十度空憶武昌城 キタイト思フノミテ、春ノタル久ヒコトニ三
年ヲカク空ク思フバカリテ武昌ノ行カニ

李白

情サゾラフ シロカラフ

春風三十度空憶武昌城

李白

情サゾラフ

春風三十度空憶武昌城

送爾難為別 衡杯惜未傾 今ソモトカカレニ隨テ共々ユカレヌニ爾ヲ送ルカ

湖連張樂地 山逐泛舟行 ラサテニチスカラ

咸池ノ氣ヲ洞庭ノ野ニ張ラシタコト名処テアルガソレヲミナガラ通ラレテアラフ舟ニ乗テ山

ヲ見ナガラ通ラレバサソラモモロイデアアラフ山ヲミナガラ通ルユニ逐ト云フ

諾謂楚人重詩傳謝眺清 季布ハ楚國ノモノユ故事ヲ出シテカカレヨリ楚國ハ

処ニ今ソノ詩ノ位ヲ傳テ詩人サツラツラ 吾方漁布ヲ歌ノ如キ

滄浪吾有曲 寄入樵歌聲 一詩ヲ作テ送別ニモル

陪張丞相自松滋江東泊渚宮

張說丞相ノ相伴ヲシテ松滋江ヨリ渚宮

放溜下松滋登舟命樽師

溜ニ放トハ溜ハ水ノ川上ヨリチカレキナドソトナ

ワ出スツモリテ舟ニ登リ樽師ニコレヨリ渚宮へ舟ヲ 寧息經濟日不憚

ヤリニセイト命ツケルニ句倒句デアル 涸寒ノ憂ムイフリニ不憚渚宮ニ下フルハナクサミナタメテナイ天下ヲ治ル処ノ經濟ノ政ラ心ニカ

洗憤豈獨古 濯纓良在茲

イニ陸通仙人ガ冠ヲ水テアラフタト云フガヒ

治ルヲ アハ纓ヲ濯フト云ヤウチ潔白ナ後モ屈原バカリテハナイ

雲物凝孤嶼 江山辨四維

舟中ヨリミル処ノ景ヲ述テ向フノハナレ

政成人自理 機息鳥無疑 政事ヲナスモ事ガ小細テクコヒツカヌユ人ガ自然ニ理シ治ル列子ニアル海上ノ人機ヲクリヤテ

晚來風稍緊 冬至日行遲

冬ノユニ晚方

獵響敬馬雲 夢漁歌激楚辭 獵響音敬馬雲夢漁歌激楚辭

渚宮何處是 川

嗔欲安之 イルウチニハヤ川モクヲクナツテ是ハトコニテゾト思フクツデア

送柴司戶充劉卿判官之嶺外

柴八氏テ司戶ノ官ノモノガ嶺南ノ判官

送行タラ 高適

嶺外資雄鎮朝端竊節旄
ノモトノカニ嶺外ハゴラス雄鎮ヲチカラニシテ
ソレラモツテイル如雄公重イト去フ意ニ此字ヲ置タ
モノヤハ資ト云フハソレヲチカラニ治ル意ナリ
○ソレニ朝廷ニ格別ニ節旄ヲ電ニタマフチ

海對羊城濶山連象郡高
文官ノ九卿ノ劉卿武官ニナツテ嶺南ノ
海ハ五羊城ニ對シテクワリト押シヒライテ
ノリ山公象郡ノ方ツキツラツテ高クシテ
別恨隨流水交情
下スニ思信ヲ思ヒコニテ波濤ヲモ何トモ思ハズニユカリ

脫寶刀
今ソモトガ流水ニ隨テ行カルニツイテ吾ガワカレノ恨モシタガツテ
有オ無
脱寶刀ニクヤウニ思ハレルソレニハナムケニ吾ガ大事ノ室ヲヌイテヤル

不適行矣莫徒勞
人ガモテハヤスモノニ折角息災テトテモノノニタ骨ヲ切ラシメ
功ヲタテカハ
不適行矣莫徒勞

陪賓侍御泛靈雲池
寶氏ガ北方辺塞ノオサヘフモテイルトミユル
陪賓侍御泛靈雲池
美雲池ヨリ川ノリ出ル船遊山スルナリ

白露先時降清川思不窮
イユノ時候ニサキダツテ降り兼リ出シタ如ノ川
白露先時降清川思不窮
イカサモ南方ノ江湖ハ舟遊山ニ
思ヒキクワラヌ

江湖仍塞上舟楫在軍中
イカサモ南方ノ江湖ハ舟遊山ニ
江湖仍塞上舟楫在軍中
出タヤウニ思ハルカ能クイカフ

舞換臨津樹歌饒向翹風
妓女ノラドリコヲノセテ舞モ
舞換臨津樹歌饒向翹風
秋モ川バタ通りノ木ヲアテニ

積水邊色滿秋空
夕日カゲガ川ノ面ニヨコスチカイニ水ニツラ
積水邊色滿秋空
ナリ秋色ガ空ニミチテラモシロイ
乘興須投轄邀

歡莫避驄
カキウニメツラシイ興ニ乘シテ黍タノユイツマデモイルガヨイ平生ハ御史ノ一ニ
歡莫避驄
恐レルノレドモ今日ハオチス打クツロイデユルリトナクサマウトゾニナル

誰憐持弱羽猶欲伴鷓鴣
吾ガコノスメノヤウチ羽カキテ大鳥トアクハウト思フテ
誰憐持弱羽猶欲伴鷓鴣
イルラタシモホラシイコトカハシクシテクモノハアルマイ

行次昭陵
唐ノ太宗ノ陵ノアル処ニキカリ太宗ノ功ヲ
行次昭陵
タテラレタヤウスヲ問フ心ニ作ルナリ
杜甫

舊俗疲庸主群雄問馱夫
隋ノ末ノヲ云ヒ出シテ隋ノ末ノ舊俗ハ庸ハ凡
舊俗疲庸主群雄問馱夫
庸デナキノ主人ニツカワレテカタキニナツテイタ
ソコテ天下中ニ英雄ガフコツテ煬帝ニヒカッテナセコノヤウニ世ヲ乱シタト責メ問ツメテ
トツアノケルヤウニシタ○独夫ハ煬帝ヲサレテ云フ人ニ見ハナサレテヒトリハナレノ男ト云フコト
龍鳳質威定虎狼都
太宗ノ四歳ノトキニト者ガミテ龍鳳ノスガタガアルニヨツテ
龍鳳質威定虎狼都
天下ヲトルハト未來記ヲ云フタガ果シテソノ通りニナツテキ
テ十八歳ノ年ニ切テ出テ天下ヲトラレタ乱世ニハ虎狼ノヤウニ人タノ
カマテイタ悪人モ太宗ノ御威勢ヲ以テラレ潰シマワレタ
天屬尊堯典神功
天屬尊堯典神功

協禹謨
ノノ上ニモ太宗ノヲトナシイ幾ハ手前ハ天子ニテラズニ高宗ニ即位ヲサセテ手前ハ諸侯
協禹謨
ニナツテイラレタ天屬ハ天然ノ御ツキト云フ意兄ノ太子建成ハ悪人デアツタニハ

堯舜ニツタヤウニ位ハ自然ニ太宗ノ手ニ入テキタソノ神妙ニ風雲隨絶足日

月繼高衢殊ニ臣下トモニナ思ヒ合フタコトニ絶足ノ馬ノ足ノ早イナド云ヤウニ何ノ

數代御キナサレタ文物多師古朝廷半老儒文物ナニヤカヤモミナ古ハ師トシ古ノ知

庭モ學文人功者ナ儒者直詞寧戮辱賢路不崎嶇キツク諫ナドヲ云

ルモノデアアル能ク諫言ヲキハル人テ諫ヲ云フモノニ戮辱ヲクヘルト云フヲモナク賢者ヲ

ノ功ヲホ往者災猶降蒼生喘未蘇往者トハ陪ノ末ノ一ヲ云フ陪ノ末ニ天ヨ

ニテツテイ指揮安率土盪滌撫洪鑪太宗カサレマ子イテ率土安寧ニ治メラ

鑪スハ天地造化ノコト壯士悲陵邑幽人拜鼎湖玉衣晨自舉鐵馬汗

常趨ハナイ幽人ハ手前ヲサス吾レコノ処ニ來テ太宗ノ陵感ビテイハ御廟ノ中ニ太宗ノ

御衣ヲ入タ唐ヲ權ガアルガトキハ御衣ガヒトリ出テ箱ノ上ニアルト云フ大功ヲ立タ人ノ魂ハ死テ

モ消ヘヌトイフガ誠ニソウモアルソウナ鉄馬ニ乘テトキハカケマワラルソウテ汗ヲナガシ

境界ニ太宗ノ魂ノサウイテ寂寥開國日流恨滿山隅夕寂々トモノサビシク

重經昭陵

草味英雄起謳歌曆數歸草味ハ天地ニラケザルヲサシテ云フニヨツテ陪ノ末ノ

太宗ノ起ラレタ天ノ曆數ノ歸スルト云フコトハ先達テ謳歌アラワレタ陪ノ煬帝ノ風塵三尺

劍社稷一戎衣漢ノ高祖ノ如ク三尺ノ劍ヲフリ攜テ翼亮貞文德丞承

戰武威翼亮ノ二字テ太宗親子ノテルノ唐ノ高祖ニ天下ヲトラセテ太宗ガ翼亮シテ

聖圖天廣大宗祀日光輝陵ノ寢廟ガ

再窺松柏路還見五雲飛カサ子テ松柏ノミ

ノ高イヲ見バハレラズ五雲ヲ乘ビテ通ル

トソ見ユルカマダ神六カキエウセヌウデアアル

唐詩選卷之四

王閬州筵奉酬十一舅惜別之作

萬壑樹聲滿千崖秋氣高浮舟出郡郭別酒寄江濤

但骨群盜尚如毛

寒贈袍

頭暮黃鶴失侶亦哀號

春歸

苔徑臨江竹茅簷覆地花

別來頻甲子歸到忽春華

復醉乘興即為家

江陵望幸

雄都尤壯麗望幸歛威神

地利西通蜀天文北照秦

風煙含越鳥舟楫控吳人

未枉周王駕終期漢武巡

自由南土

蜀道

秦

吳

漢

武

巡

南

土

秦

吳

民トモ方巡狩アサルトイフヲ期シテテニノ 甲兵分聖旨居守付宗臣

待テイル周ノ穆王漢ノ武帝ノ故事ナリ 早發雲臺仗恩波起酒鱗

モスラフヒグヤツナモハ聖旨ヲ分テ臣ニ仰付ラレテ 都ノ御留守居ノギハ一ノ大臣ニ御アツケナサレ

ハク御供マワリヲ發シテ天子ノ御恩波ヲ以テ水ニカツエテイル処ノ民ヲウルホサセカミト天子ノ御幸ヲ待ツナリ雲臺仗トハ光武ノ三十八將ノイデゴト天子ノ御トモ廻リノイニナル酒鱗

莊子ノ字ナリ

奉觀嚴鄭公廳事岷山沱江圖 廳事ト云フコノ方ノ書院サキノヤウチモテ壁ニ岷山沱江ノ圖ガカイテアル

沱水臨中座岷山赴北堂白波吹粉壁青嶂挿雕梁 沱水ノキワスガ壁ニ画テアルヨツテ中坐ニノソムト云フ岷山ガ北堂ノ方ニ画ケテアルユヘ赴クト云フ瀝

水ノ白波ノキウスラクミドツテアルガ白壁ニ吹カクヤウニ見ユル岷山ノヤウスガ青々トシテ梁ノキワニテトクヤウニカイテアル

直訝杉松冷兼疑菱荇行香雪雲虛點綴沙 杉松ノキウスラヨク各キトツタユヘ冷トスルセウニアルコレハ合点ノユカマト思フホドノ

艸得微茫 杉松ノキウスラヨク各キトツタユヘ冷トスルセウニアルコレハ合点ノユカマト思フホドノ

岷雲が雪ヲ催フスヤウニチヨツクト切レクニ画テアルガ繪ノイナレバワキニ飛ト云フモアイユニ虚ト云フ川バタ通リノ草ナドモ遠イ処ヲヨク書トツタ得ルトハヨクカキラセタト云フ意ナリ

嶺雁隨毫末川霓飲練光霏紅洲蕊亂拂代黑石蘿長 嶺雁ヲ雁ノワタル

ヤウスラトステカキニエカイテアルガ黒ノ色ノコイ中ニカイタノハ雁ガ大キク見ヘ段々ウスクナル隨テ小クミユル川ノ上ニミナドガヅイトカイテアルガ地繪ヲノミダヤウニミユル赤イ彩色エノグテ草木ノ花ノミナドウスラ川バタ通リニ赤フカイテアルユヘ乱ルト云フ

暗谷非關雨丹楓不爲 暗谷ノコクニ非關雨ノ降テ暗イデハナ

霜秋城玄圃外景物洞庭儂 谷アイナドガクラフ見ヘルガ雨ノ降テ暗イデハナ

ヤウニ思ハルノ楓ノ葉ナドカ紅葉シテアルガ霜ニテハナイ岷山ノ上ニ家ガ画テアルガ繪事

功殊絶幽襟興激昂 功殊ト云フコト殊絶ニ世間ニタケツコウナ繪テアル〇詩カナ山水ヲ

出テクルヤウニ 從來謝太傅丘壑道難忘 結句嚴武ノアイサツニモトヨリ晋

テ坐レキノマワリヲ山水ヲエカイテ愛セラル

夕日洛城北謁玄元皇帝廟廟有吳道士畫五聖圖 唐ノ世テ老

中宗睿宗高宗五代ノ天子ヲ画イテヲイタラミテツクル

配極玄都闕憑高禁籞長 配レサテコノ老子ヲバ天ニ於テハ第一重イ処ノ北極

レノ玄都ハ仙人ノイル処ナリノスナワチ廟ノイニナル常ニ人ノミルノナラヌヤウニ門ガ

鎖シテアルレカモ廟ガ高イ処ニアルガトリマワシテ牆ガ長クシテアル

守桃嚴

具禮堂即鎮非常神主ノヤウナモト牌前ニキツトモリヲシテテラクノ堂節

ハキイ大將ノイデ大勢ノ武士ヲツケテ非常ノモク碧尾ハキイ初寒外ハキイ金莖ハキイ一氣旁ハキイ屋根

ナドモ青々トミ初寒外ト云フハ冬至ノイハサムトミユルコトニナル金莖ハキイト云フハ

戸日月近戸日月近雕梁戸日月近仙李盤根大戸日月近倚蘭奕葉光戸日月近庭ハキイ李樹ハキイカウヘテアル

アルユヘ天ノ日月モ雕梁ニホド仙李盤根大戸日月近倚蘭奕葉光戸日月近庭ハキイ李樹ハキイカウヘテアル

大ニ老子ノ徳モホリニホリニナルノ蘭ナドノウエテアルガ見テニ枝葉ガサカヘテアリ

家遺舊史道德付今王漢ノ大史公司馬遷ガ史記ニ孔子ナドヲ世家ニモ老子ヲハ列傳ニセテ何トモ思ハヌヤウニテアルニカドモ

老子ノ道德經ト云フモノガ冬ノナラヌモノユヘ今王玄宗ナドノ時代ニナツテ徳ガサカニ

看先輩吳生遠吾ガ先輩ニモスグレタ壇場吾ガ先輩ニモスグレタ妙絕動宮墻天地ノアイタニアル

五聖聯龍袞千官列雁行翠柏深留飛揚スルヤウニニルコトニテ画ノコト云テ是ヨリミル処ノ冬ノ景ヲ云フ

俱秀發五代ノ天子タナガ袞竜ノ御衣ヲメテ列ラツラ子テ画テ飛揚スルヤウニニルコトニテ画ノコト云テ是ヨリミル処ノ冬ノ景ヲ云フ

景紅梨迥得霜柏樹ノトガ茂テ日ノカゲヲトシテオグラフ風箏吹玉柱翠柏深留

露井凍銀床廟ノマワリニ風鐸ナドガサガツテアルガ柱ニツキアタツテアリ身退

車周室經傳拱漢皇老子ノ周室ノ世ハイヤシイ書物藏ノ番ヲシテアラレタガ

谷神如不死老子ハ神ヲ虚ニシテフテイバ死ナヌモノト云治

聖善閣送裴迪入京聖善閣ハ道觀トミル裴迪ガ李頎

雪華滿高閣朝夕苔色上勾欄雪ノ高藥州空塔靜雪ノ高梧桐返照寒雪ノ高

閣ノウヘニ消ノコツテアル庭ノ草ナドモ入カフコトノナイユヘニサキニテ生ヘホリ道觀ノ

雪華滿高閣朝夕苔色上勾欄雪ノ高藥州空塔靜雪ノ高梧桐返照寒雪ノ高

閣ノウヘニ消ノコツテアル庭ノ草ナドモ入カフコトノナイユヘニサキニテ生ヘホリ道觀ノ

雪華滿高閣朝夕苔色上勾欄雪ノ高藥州空塔靜雪ノ高梧桐返照寒雪ノ高

清明可愈疾攜手暫同歡 カヤウナモノツツカナ境地イッレモ上手ナ詩人バカリ集テ詩ヲツクルニヌコ

墜葉和金磬饑鳥鳴露盤 シカレドモホクタノレムガナラヌ追付ワカレバナラヌホノ葉ノ

伊流惜東別灞水向西看 今イ水テソコモトニイタルニツイテソコ

舊託合香署雲霄何 モトハ灞水ヲワタリテ東ノ方ヲミテワカレオレシ我ハ

足難 今都ニユカレバソコモトハモト即官ノコエモナク立身セラルデアラフ

早秋與諸子登魏州西亭觀眺 岑參

亭高出鳥外客到與雲齊 此ノ西亭山ノ上ニ建テアツテ高ク飛鳥ノ上ニ出テアル今コノ外ニ上テミル雲ノ中ニイルヤウニアリ

樹點千家小天圍萬嶺低 亭ヨリ見オロバ樹木ノアヒタチ千家ガヒトムラヒトミルツチリト点ウツタヤウニ四方ガタレ下リ山々カヒクワ

殘虹挂陝北急雨過關西 速ク陝北ノ方ヲミルバ初秋ノコエ虹ガキヘノコツテアル關西ノ方ヲミルバ初秋ノコエ虹ガキヘノコツテアル

通酒榭綠青壁瓜田傍綠溪 亭ノ左青壁ノキリ岸テ其方ハ亭ノカヨリスツテアルヤウニミル榭ト云ハ吸筒ノヤウナモノヲ酒ヲ出

微官何足道愛客且相攜唯 モトハナリ亭ノ右カハ谷川ガナカレテ通ルソノ

有鄉園處依依望不迷 ツチハ微官ヲナゲドモ今日ハソノヤウナアハツイ愛客ノツキ合ユヘ世間キノコウチヲウスレテ云フニタラズモロイケレ

清明宴司勳劉郎中別業 清明ハ三月ノ節寒食ノ次ノ日ナリ

田家復近臣行樂不違親 劉氏ハ田舎スマイノヤウニシテモノレツカニイルルケレバ有道カ語ナリ隱者スマイノヤウニイルルガ行樂ヲ

新 三月ノノラモ暗レキツテ園林ナドモヲモシロイ 以文常會友惟德自成隣 論

藥味春 クレ方風流ニ池ノハタノ茶草島ノキワテ酒モリヲ 欄前花覆地竹外

鳥窺人 欄前ハ花ガスキモナク地ヲ覆テ咲テアリ竹數ノ外ノカニ 何必桃源裏

深居作隱淪 何ソ桃源ノウチニ深クカクレイテモスハコノヤウナ処ニ

奉使巡檢兩京路種果樹事畢入秦因詠歌 長安洛陽ノノニ木ガ枯レタカアルニ種マセ

唐詩選目録 卷四

唐詩選目録 卷四

唐詩選目録 卷四

唐詩選目録 卷四

唐詩選目録 卷四

唐詩選目録 卷四

唐詩選目録 卷四

唐詩選目録 卷四

唐詩選目録 卷四

イト仰付ラレ奉行ニナツテウユルナリ。秦トイハ長安ノ都ニ帰テ作ルデ
アル菓樹ハハ通リノタメニナルヤウニ梨栗ナドヲ種ルコトナリ
鄭審

聖德周天壤韶華滿帝畿九重承渙汗千里樹芳菲
御當代天子スグレタル

從ノ聖德天地ニ行ハルユ。春モノドカニテリワタリ中華ニミチクテ吾ガ九重ノ禁裏ニ於テ天子
ヨリ西京ノ路ノ菓樹ヲウエセイト。論言ヲカフアリ。王ノ言如汗ト云フ意テ渙汗ト云フ。易

ノ渙。又辭テアル。レヨリノ千里ノミチハ通リニ。陝塞餘陰薄關河舊色微發
花サキ實ルル芳菲ヲウヘテ見タレバ

生和氣動可植衆心歸
陝塞ノアタリモ餘寒ガウスクナツタヤウニアリ。關河ノタリ
モ並木ヲウエテミタレバモトリサビシイ景色ハナクナリ。今春

イナレ陽氣ガ多動ヒテ諸木モ根ツクジフテ。勿論民ノタメニナサレトエ。衆心ガ歸レ
悦ビタツテ。ウユルヨク根ガツクデアル。封植トハ本ノ根本ヘテヲヨセルコトナリ

露條應弱秋霜果定肥
春露ヲカフツテ。條モ弱クワカヤイテアラフ。秋霜
ケレドモ。秋ニナツテハ本ノ実ノリガヨイテアラフ。景終

行子蓋香撲使臣衣
都海道ノイニ。歷々ノ公子ガカキス。豈ラカレテ通ラハニ色々ノ
ホウウエツケテアル路ヲ段々ニ影ガウツテ通ルニ。御用テ通ル

入徑迷馳道分行接禁闈
吾ガコノ並木ヲウツクテ
ノ御成リニチデハナイカト。迷フヤウニアルヨク思ヘテ。ミレバ御通りノ路ノ方ハ。何當處仙躡

攀折奉恩輝
攀折ト云フハ。高イ枝ニ及ヒツクコト。今ウエタホヨリ攀折ト云フ。コトナリ
早ク天子ノ御車ノ御供ヲ。吾ガコノウエタホヨリ御覽ニ入タイテアル

行營酬呂侍御
行營ト云ク。リキニワカニ出來タ陣屋ナリ。台ノ營ニ九重イキツトシタ大臣カ
大將ニナツテ。因々カラ年貢ヲツツテ。兵糧ニスル。呂侍御ハ。ノト役

不敵淮南臥來趨漢將營
劉長卿ハ。淮陽ノ太守ニナリ。台ノ營ニ九重イキツトシタ大臣カ
ト云テ。メツタニツカワレル。毎日大將ノ陣營ニ。キキテハ。能ッ

辭瞻左鉞扶疾拜前旌
府ヲ大將ノ左ノ鉞ノ立テアル下カラ。ミアゲ。氣色ガワウ
テモカマワス。先手備ラミルト。直ニ。能カデ。子バナラヌ

井稅鵝衣樂壺將鵝髮迎
年貢ヲトルモ。呂侍御ノセワノキヤウガヨイニ。ハツレバ。春
テイル。貧乏ノモノモ。苦ニ思ハス。年貢ヲ出ス。窮ノノケ

水歸餘斷岸烽至掩孤城
以下ニ。淮南ハ。アリメニクイ。ラ云フ。洪水ノチニ。一ノ後ニ。又キリ。岸
ハカリガノコツテ。アリ。ヒタモ。サワキ。起テ。吾ガイル。孤城ヲ。タテ。フ。サ。イ。テ。アル

風合五兵
レカレ。任仕合ナ。ハ。八。人。シテ。千騎ニモ。アタルヤウナ。ソコモ。ノ。來。ラ。ル。ユ。日。ク。レ。ノ。セ。ノ。ワ。ビ。レ

孔璋才素健早勉檄書成
殊ニ。ソコモ。ト。ハ。古ノ。陳琳ニ。シカ。ラ。又。才。智。ハ。コ。ノ。サ。ワ。キ。ノ
シテイル。シテイル。才。素。健。早。勉。檄。書。成。シ。テ。ニ。ナ。レ。バ。イ。ツ。カ。早。ク。軍。中。ニ。於。テ。檄。文。ヲ。カ。イ。テ。手

劉長卿
劉長卿ハ。淮陽ノ太守ニナリ。台ノ營ニ九重イキツトシタ大臣カ
ト云テ。メツタニツカワレル。毎日大將ノ陣營ニ。キキテハ。能ッ

鄭審
鄭審ハ。長安ノ都ニ帰テ作ルデアル菓樹ハハ通リノタメニナルヤウニ梨栗ナドヲ種ルコトナリ

御當代天子
御當代天子スグレタル

御覽ニ入タイテアル
御覽ニ入タイテアル

吾ガコノ並木ヲウツクテ
吾ガコノ並木ヲウツクテ

何當處仙躡
何當處仙躡

吾ガコノ並木ヲウツクテ
吾ガコノ並木ヲウツクテ

吾ガコノ並木ヲウツクテ
吾ガコノ並木ヲウツクテ

吾ガコノ並木ヲウツクテ
吾ガコノ並木ヲウツクテ

吾ガコノ並木ヲウツクテ
吾ガコノ並木ヲウツクテ

吾ガコノ並木ヲウツクテ
吾ガコノ並木ヲウツクテ

送鄭說之歙州謁薛侍郎鄭說ハ諸生トミユル薛侍郎ハ侍御ノ官テ歙州ノ太守ニテツテイルトヒユクヲ送ルナリ

漂泊來千里謳歌滿百城サテテア鄭說ハオノ公シタ人ナラトキニアワズヲテテ千里都ヨリ來テ今歙州ニ方ルノモトノナルハ処ノ薛侍御ハ治メカノヨ

漢家尊太守魯國重諸生漢家ノ天子ニ於テ太守ハ重イ役ニ大ニ思召御尊ニテ

俗變人難理江傳水至清歙州ハモト

船經危石住路入亂山危石ハ

行船路モアルガ川中ノ石ガヨキト出ハツテ舟モキツカハ山トイハ老得滄州趣春傷白イタ

首情滄州世ラナレタ隱者ノ趣ヲエテ今ヒソモトニ処ニキタラ思ハ嘗聞馬南郡ハ

門下有康成サリナガラ薛侍御ノ門下ニイラルハ摸樣ヲミヒ古ハ漢ノ馬融ガ弟ニ

鄭玄ガ故事鄭玄ガアリニ如ク主從トモニスグレタオアアルトイフガアイサツチヤ鄭氏

唐詩選國字解卷之四終



